

PRIMERGY BX620 S4

システム構成図

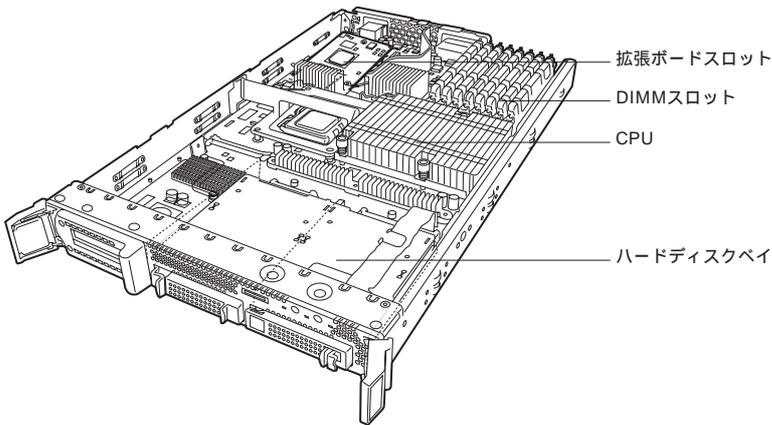
【2009年2月13日版】



PRIMERGY BX620 S4

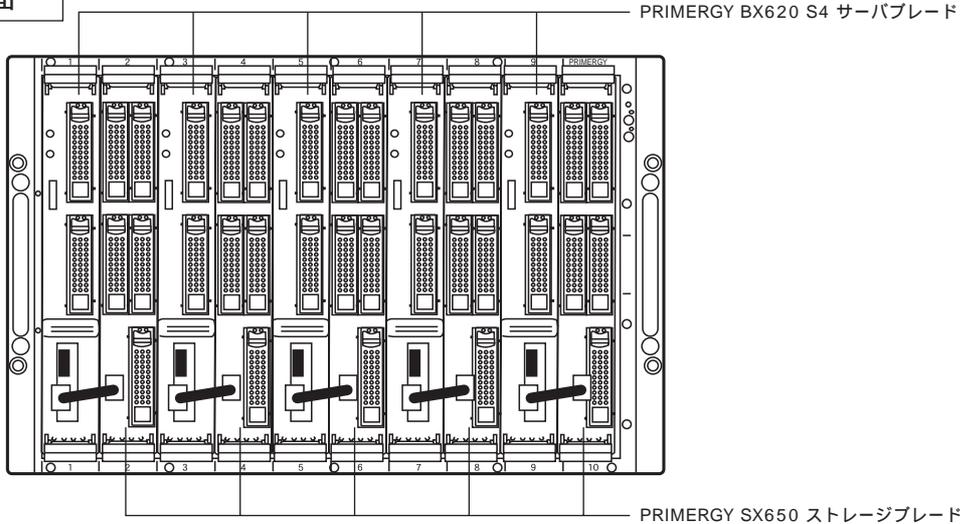
BX620 S4

PRIMERGY BX620 S4 サーバブレード

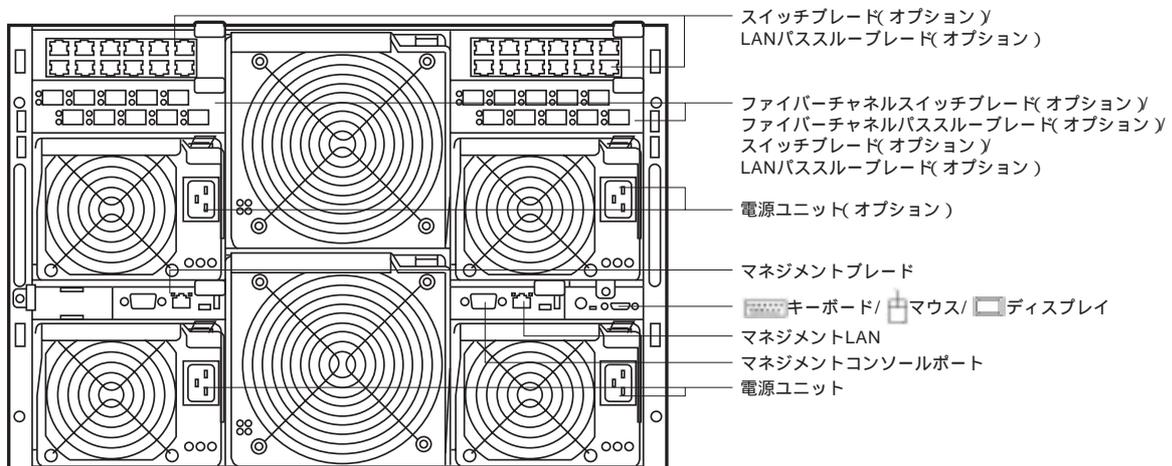


PRIMERGY BX600 S3 シャーシ

前面



背面



PRIMERGY BX620 S4

OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。
 ※：カスタムメイド対象製品を示す。

BX620 S4

PRIMERGY BX620 S4 サーバブレード 仕様

一般モデル (Windows Server® 2008 ダウングレードサービス付き(Windows Server® 2003) / Windows Server® 2008)

品名 モデル		PRIMERGY BX620 S4				
タイプ名称		ディスクスタブ	Windows Server® 2008 Standard ダウングレードサービス付き (Windows Server® 2003 R2, SE インストールタイプ)	Windows Server® 2008 Enterprise ダウングレードサービス付き (Windows Server® 2003 R2, EP バンドルタイプ)	Windows Server® 2008 Standard バンドルタイプ	Windows Server® 2008 Enterprise バンドルタイプ
型名	Xeon® E5205 (1.86GHz)	PGX624CAA3	PGX624CGS4	PGX624CGE4	PGX624CG33	PGX624CG43
	Xeon® L5410 (2.33GHz)	PGX624EAA2	PGX624EGS3	PGX624EGE3	PGX624EG32	PGX624EG42
CPU	インテル® Xeon® プロセッサ X5470 (3.33GHz) (*1) / X5460 (3.16GHz) (*1) / E5420 (2.50GHz) (*1) / E5405 (2GHz) (*1) / L5410 (2.33GHz) / X5270 (3.50GHz) (*1) / X5260 (3.33GHz) (*1) / E5205 (1.86GHz)					
	2次キャッシュメモリ	12MB (インテル® Xeon® プロセッサ X5470 / X5460 / E5420 / E5405 / L5410) / 6MB (インテル® Xeon® プロセッサ X5270 / X5260 / E5205)				
	プロセッサ数 (コア数)	1(4コア) (最大2(6コア)) (インテル® Xeon® プロセッサ X5470 / X5460 / E5420 / E5405 / L5410) / 1(2コア) (最大2(4コア)) (インテル® Xeon® プロセッサ X5270 / X5260 / E5205)				
システムバス(FSB)	1333MHz (インテル® Xeon® プロセッサ X5470 / X5460 / E5420 / E5405 / L5410 / X5270 / X5260) / 1066MHz (インテル® Xeon® プロセッサ E5205)					
チップセット	Intel® 5000P					
メインメモリ	標準	2GB (1GB ECC DDR2 SDRAM Fully Buffered DIMM x 2, PC2 5300F) (SDCC対応)				
	最大 (*2)	32GB (4GB ECC DDR2 SDRAM Fully Buffered DIMM x 8, PC2 5300F)				
画面制御機能	ATI ES 1000、VRAM : 16MB (PCI)					
グラフィック表示機能 (*3)	640 x 480/800 x 600/1024 x 768/1280 x 1024ドット					
内蔵2.5インチベイ	2 (ホットプラグ対応)					
HDD	空きベイ数	2				1
(SAS)	HDD標準 (*4) (*5)	-				73.4GB(PG-HDD71B) x 1
	HDD最大 (*4)	293.6GB				
拡張バススロット	PCI Express (x4レーン) [x8ソケット]	オプション (1 LowProfile PCI Expressカード専用, 拡張カードスロットモジュール(PG-BCS104/PG-BCS105)適用時)				
	PCI-X (64bit/133MHz) [3.3V]	オプション (1 LowProfile PCIカード専用, 拡張カードスロットモジュール(PG-BCS103)適用時)				
ディスクアレイ	標準搭載 (オンボード、RAID1機能付き)					
SASインターフェース (オンボード)	SAS x2ポート					
LANインターフェース	6ポート(1Gbps) (8ポート(1Gbps)、LAN拡張ポート(PG-LND201) (2ポート(1Gbps))適用時) (*6)					
ファイバーチャネルインターフェース	オプション (2ポート(4Gbps)、ファイバーチャネル拡張ポート(PG-FCD201) (2ポート(4Gbps))適用時) (*7)					
インターフェース	ディスプレイ(アナログRGB)(*8)、USB(Ver. 2.0) x 2(*8)、ディスプレイ(*9)、キーボード(*9)、マウス(*9)					
キーボード/マウス	オプション					
サーバ監視ソフト	オプション (*11) (*15)					
セキュリティチップ	-					
電源	入力電圧	DC12V / DC5V-Standby (シャーンより供給)				
	消費電力/発熱量	最大347W / 1250kJ/h (Xeon® L5410 : 最大240W / 864kJ/h)				
エネルギー消費効率 (*10)	インテル® Xeon® プロセッサ X5470 (3.33GHz) : 0.0011 / X5460 (3.16GHz) : 0.0018 / E5420 (2.50GHz) : 0.0020 / E5405 (2GHz) : 0.0025 / L5410 (2.33GHz) : 0.0025 / X5270 (3.50GHz) : 0.0022 / X5260 (3.33GHz) : 0.0031 / E5205 (1.86GHz) : 0.0052 (区分)					
外形寸法 [W x D x H(mm)]	42 x 476 x 286 (PRIMERGY BX600 S3 シャーン サーバブレードスロット x 1)					
質量	最大7.0kg					
使用環境	周囲温度 : 10 - 35 / 湿度 : 20 - 80% (ただし結露しないこと)					
インストールOS	Windows Server® 2003 R2, Standard Edition (SP2)					-
バンドルOS	Windows Server® 2008 Standard (5CAL付) / Windows Server® 2003 R2, Standard Edition (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition (SP2)	Windows Server® 2008 Enterprise (25CAL付) / Windows Server® 2003 R2, Enterprise Edition (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Enterprise x64 Edition (SP2)	Windows Server® 2008 Standard (5CAL付) (*17)	Windows Server® 2008 Enterprise (25CAL付) (*18)		
サポートOS (*11) (*12) (*13)	Windows Server® 2008 Standard (32-bit) / Windows Server® 2008 Enterprise (32-bit) / Windows Server® 2008 Standard (64-bit) / Windows Server® 2008 Enterprise (64-bit) / Windows Server® 2003 R2, Standard Edition / Windows Server® 2003 R2, Enterprise Edition / Windows Server® 2003, Standard Edition (SP1以降) / Windows Server® 2003, Enterprise Edition (SP1以降) / Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition / Windows Server® 2003 R2, Enterprise x64 Edition / Windows Server® 2003, Standard x64 Edition / Windows Server® 2003, Enterprise x64 Edition / Red Hat Enterprise Linux ES (v.4 for x86) / Red Hat Enterprise Linux AS (v.4 for x86) / Red Hat Enterprise Linux 5 (for x86) (*14) / Red Hat Enterprise Linux ES (v.4 for EM64T) / Red Hat Enterprise Linux AS (v.4 for EM64T) / Red Hat Enterprise Linux 5 (for Intel64) (*14) / VMware® Infrastructure 3 Version 3.0/Version3.5 (*15) (*16)					
標準保証	3年間営業日以外随時修理 (月曜 - 金曜、9:00 - 17:00 (祝日および年末年始を除く))					

(*1) 標準搭載されているCPU (インテル® Xeon® プロセッサ E5205 (1.86GHz))を交換する必要があります。詳細については、(1)-4 基本CPU交換機構を参照下さい。
 (*2) OSにより使用可能なメモリ容量が異なります。詳細については、留意事項欄の「OSにおける使用可能なメモリ容量について」を参照下さい。
 (*3) 実際に表示可能な解像度/色数は、接続されるディスプレイの機能、およびOSにより異なります。
 (*4) ハードディスクの容量は1GB=1000Byte換算です。
 (*5) ディスクスタブタイプに対し、同一型名の内蔵ハードディスクユニットをカスタムメイドで2台追加することにより、ハードディスクをRAID1に構築し、出荷いたします。
 インストールタイプ(ハードディスク1台内蔵タイプ)/バンドルタイプ(ハードディスク1台内蔵タイプ)に対し、内蔵ハードディスクユニットをカスタムメイド型名で追加/変更手配することにより、ハードディスクをRAID1に構築し、出荷いたします。
 (*6) PRIMERGY BX600 S3 シャーンのネットワークブレードスロット3.4にPRIMERGY BX600 スイッチブレード、PRIMERGY BX600 LAN/バススループレードあるいはCisco Catalyst Blade Switch 3040を搭載することで使用することができます。
 同一シャーン内でファイバーチャネル拡張ポートを搭載したサーバブレードとの混在搭載はできません。
 (*7) PRIMERGY BX600 S3 シャーンのネットワークブレードスロット3.4にPRIMERGY BX600 ファイバーチャネルスイッチブレードあるいはPRIMERGY BX600 ファイバーチャネルバススループレードを搭載することで使用することができます。同一シャーン内でLAN拡張ポートを搭載したサーバブレードとの混在搭載はできません。
 (*8) ディスプレイ/USB拡張コネクタからディスプレイ/USB拡張ケーブル(PG-CBLDP05)(シャーンに1標準添付)を接続することにより使用することができます。
 (*9) PRIMERGY BX600 S3 シャーンのKVMモジュールあるいは高機能KVMモジュールへの接続用です。
 (*10) エネルギー消費効率とは省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。
 (*11) Windows情報(Windows Server® 2008関連、Hyper-V™機能等)は弊社HP(http://primerserver.fujitsu.com/primery/software/windows/)を参照下さい。
 またスタートアップディスクの対応状況につきましてはP9 (2)-1スタートアップディスクを必ずご確認ください。
 (*12) Linux情報は弊社HP(http://primerserver.fujitsu.com/primery/software/linux/)を参照下さい。またサポート可能なLinuxの版数については、同HP内のLinuxサポート版数一覧表を参照下さい。
 (*13) VMware情報は弊社HP(http://primerserver.fujitsu.com/primery/software/vmware/)を参照下さい。またサポート可能なVMwareの版数については、同HP内のVMware ESXサポート版数一覧表を参照下さい。
 (*14) VM機能を使用する際は、搭載するCPUが合計4コア以上となるように物理CPUを搭載する必要があります。
 (*15) VMware® を動作させるために必要なドライバはVMware® に添付されています。ServerView, RAID監視ツールはダウンロードサイト(http://primerserver.fujitsu.com/primery/downloads/)にて提供しております。
 (*16) デュアルコアCPU搭載時は2CPU構成にする必要があります。アップロードCPU搭載時は1CPU構成をサポートしております。
 (*17) Windows Server® 2008 Standard バンドルタイプに基本Windows OS変換機構(System Center Virtual Machine Manager 2008) [PGBSUW10]を適用することによりSystem Center Virtual Machine Manager 2008 を追加することができます。
 (*18) Windows Server® 2008 Enterprise バンドルタイプに基本Windows OS変換機構(System Center Virtual Machine Manager 2008) [PGBSUW11]を適用することによりSystem Center Virtual Machine Manager 2008 を追加することができます。

スタートアップディスク(PGBSTPD1*1/PGBSTPD2*2/PGBSTPD3*3/PGBSTPD4*4)はPRIMERGY BX600 S3 シャーン(PG-R4SC2/2E/2J)に1セット標準で添付されておりますが使用するOS、PRIMERGY BX600 S3 シャーンの出荷日により必要ツールの手配方法が異なりますので、P9 「スタートアップディスクの手配方法」を必ずご確認ください。本体初期手配時にスタートアップディスクを手配し忘れますと、手動でのインストール作業が必要となる場合がありますのでご注意ください。
 また、スタートアップディスク(リモートインストール除く)を使用してインストールを行う場合、DVD-ROM&CD-R/RWドライブユニット(FMV-NCB53)がシステムに最低1台必要です。尚、スタートアップディスクは出荷後の本体には適用できません。
 *1) 2008年8月19日以前に出荷されたPRIMERGY BX600 S3 シャーン(PG-R4SC2/2E/2J)に1セット標準添付
 *2) 2008年8月20日から2008年11月27日までに出荷されたPRIMERGY BX600 S3 シャーン(PG-R4SC2/2E/2J)に1セット標準添付
 *3) 2008年11月28日から2009年3月5日までに出荷されたPRIMERGY BX600 S3 シャーン(PG-R4SC2/2E/2J)に1セット標準添付
 *4) 2009年3月6日以降に出荷されたPRIMERGY BX600 S3 シャーン(PG-R4SC2/2E/2J)に1セット標準添付
 旧製品のPRIMERGY BX600 S3シャーン (PG-R4SC1/1E)、PRIMERGY BX600 S2シャーン (PG-R3SC1/2/3/3E)にPRIMERGY BX620 S4サーバブレードを搭載する場合は、シャーンに標準搭載されているPRIMERGY BX600 マネジメントブレードのファームウェアを適切な版数に更新する必要があります。
 ※旧製品のPRIMERGY BX600 シャーン (PG-R2SC1/2)にPRIMERGY BX620 S4 サーバブレードを搭載することはできません。

OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。
 ◎：カスタムメイド対象製品を示す。

一般モデル (Windows Server®2003)

BX620 S4

品名 モデル	PRIMERGY BX620 S4	
タイプ名称	Windows Server® 2003 R2 インストールタイプ	
型名	Xeon® E5205 (1.86GHz)	PGX624CGS3
	Xeon® L5410 (2.33GHz)	PGX624EGS2
CPU	インテル® Xeon® プロセッサ X5470 (3.33GHz) (*1) / X5460 (3.16GHz) (*1) / E5420 (2.50GHz) (*1) / E5405 (2GHz) (*1) / L5410 (2.33GHz) / X5270 (3.50GHz) (*1) / X5260 (3.33GHz) (*1) / E5205 (1.86GHz)	
2次キャッシュメモリ	12MB (インテル® Xeon® プロセッサ X5470 / X5460 / E5420 / E5405 / L5410) / 6MB (インテル® Xeon® プロセッサ X5270 / X5260 / E5205)	
	プロセッサ数 (コア数)	1(4コア) (最大 2(8コア)) (インテル® Xeon® プロセッサ X5470 / X5460 / E5420 / E5405 / L5410) / 1(2コア) (最大 2(4コア)) (インテル® Xeon® プロセッサ X5270 / X5260 / E5205)
システムバス(FSB)	1333MHz (インテル® Xeon® プロセッサ X5470 / X5460 / E5420 / E5405 / L5410 / X5270 / X5260) / 1066MHz (インテル® Xeon® プロセッサ E5205)	
チップセット	Intel® 5000P	
メインメモリ	標準	2GB (1GB ECC DDR2 SDRAM Fully Buffered DIMM x2, PC2 5300F) (SDDC対応)
	最大 (*2)	32GB (4GB ECC DDR2 SDRAM Fully Buffered DIMM x8, PC2 5300F)
画面制御機能	ATI ES 1000、VRAM：16MB (PCI)	
グラフィック表示機能 (*3)	640 x 480/800 x 600/1024 x 768/1280 x 1024ドット	
内蔵2.5インチベイ	2 (ホットプラグ対応)	
HDD	空きベイ数	1
	HDD標準 (*4) (*5)	73.4GB(PG-HDD71B) x 1
(SAS)	HDD最大 (*4)	293.6GB
	拡張バススロット	オプション (1 LowProfile PCI Expressカード専用、拡張カードスロットモジュール(PG-BCS104/PG-BCS105)適用時)
ディスクレイ	オプション (1 LowProfile PCIカード専用、拡張カードスロットモジュール(PG-BCS103)適用時)	
SASインターフェース (オンボード)	標準搭載 (オンボード、RAID1機能付き)	
LANインターフェース	SAS x2ポート	
LANインターフェース	6ポート(1Gbps) (8ポート(1Gbps)、LAN拡張ボード(PG-LND201) (2ポート(1Gbps)適用時) (*6)	
ファイバーチャネルインターフェース	オプション (2ポート(4Gbps)、ファイバーチャネル拡張ボード(PG-FCD201) (2ポート(4Gbps)適用時) (*7)	
インターフェース	ディスプレイ(アナログRGB)(*8)、USB(Ver. 2.0) x 2(*8)、ディスプレイ(*9)、キーボード(*9)、マウス(*9)	
キーボード/マウス	オプション	
サーバ監視ソフト	オプション (*16) (*18)	
セキュリティチップ	-	
電源	入力電圧	DC12V / DC5V-Standby (シャージより供給)
	消費電力/発熱量	最大347W / 1250kJ/h (Xeon® L5410：最大240W / 864kJ/h)
エネルギー消費効率 (*10)	インテル® Xeon® プロセッサ X5470 (3.33GHz)：0.0011 / X5460 (3.16GHz)：0.0018 / E5420 (2.50GHz)：0.0020 / E5405 (2GHz)：0.0025 / L5410 (2.33GHz)：0.0025 / X5270 (3.50GHz)：0.0022 / X5260 (3.33GHz)：0.0031 / E5205 (1.86GHz)：0.0052 (c区分)	
外形寸法 [W x D x H(mm)]	42 x 476 x 286 (PRIMERGY BX600 S3 シャーシ サーバブレードスロット x 1)	
質量	最大7.0kg	
使用環境	周囲温度：10～35 / 湿度：20～80% (ただし結露しないこと)	
インストールOS	Windows Server® 2003 R2, Standard Edition (SP2) (*11) (*12) (*13)	
バンドルOS	Windows Server® 2003 R2, Standard Edition (SP2) (5CAL付)	
サポートOS (*14) (*15) (*16)	Windows Server® 2008 Standard (32-bit) / Windows Server® 2008 Enterprise (32-bit) / Windows Server® 2008 Standard (64-bit) / Windows Server® 2008 Enterprise (64-bit) / Windows Server® 2003 R2, Standard Edition / Windows Server® 2003 R2, Enterprise Edition / Windows Server® 2003, Standard Edition (SP1以降) / Windows Server® 2003, Enterprise Edition (SP1以降) / Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition / Windows Server® 2003 R2, Enterprise x64 Edition / Windows Server® 2003, Standard x64 Edition / Windows Server® 2003, Enterprise x64 Edition / Red Hat Enterprise Linux ES (v.4 for x86) / Red Hat Enterprise Linux AS (v.4 for x86) / Red Hat Enterprise Linux 5 (for x86) (*17) / Red Hat Enterprise Linux ES (v.4 for EM64T) / Red Hat Enterprise Linux AS (v.4 for EM64T) / Red Hat Enterprise Linux 5 (for Intel64) (*17) / VMware® Infrastructure 3 Version 3.0/Version3.5 (*18) (*19)	
標準保証	3年間営業日以降訪問修理 (月曜～金曜、9:00～17:00 (祝日および年末年始を除く))	

(*1) 標準搭載されているCPU (インテル® Xeon® プロセッサ E5205 (1.86GHz))を交換する必要があります。詳細については、(1)4 基本CPU交換機構を参照下さい。
 (*2) OSにより使用可能なメモリ容量が異なります。詳細については、留意事項編の「OSにおける使用可能なメモリ容量について」を参照下さい。
 (*3) 実際に表示可能な解像度/色数は、接続されるディスプレイの機能、およびOSにより異なります。
 (*4) ハードディスクの容量は1GB=1000Byte換算値です。
 (*5) インストールタイプ(ハードディスク1台内蔵タイプ)/バンドルタイプ(ハードディスク1台内蔵タイプ)に対し、内蔵ハードディスクユニットをカスタムメイド型名で追加/変更手配することにより、ハードディスクをRAID1に構築し、出荷いたします。
 (*6) PRIMERGY BX600 S3 シャーシのネットワークブレードスロット3,4にPRIMERGY BX600 ファイバーチャネルスイッチブレードあるいはPRIMERGY BX600 ファイバーチャネルバスブレードを搭載することで使用することができます。同一シャーシ内でLAN拡張ボードを搭載したサーバブレードとの混在搭載はできません。
 (*7) PRIMERGY BX600 S3 シャーシのネットワークブレードスロット3,4にPRIMERGY BX600 ファイバーチャネルスイッチブレードあるいはPRIMERGY BX600 ファイバーチャネルバスブレードを搭載することで使用することができます。同一シャーシ内でLAN拡張ボードを搭載したサーバブレードとの混在搭載はできません。
 (*8) ディスプレイ/USB拡張コネクタからディスプレイ/USB拡張ケーブル(PG-CBLDP05)(シャーシに1本標準添付)を接続することにより使用することができます。
 (*9) PRIMERGY BX600 S3 シャーシのKVMモジュールあるいは高機能KVMモジュールへの接続用です。
 (*10) エネルギー消費効率とは省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。
 (*11) Windows Server® 2003 R2 インストールタイプに標準インストールされているOSは基本Windows OS交換機構(PGBSUW5)によりWindows Server® 2003 R2, Enterprise Edition(SP2)への交換ができます。
 (*12) Windows Server® 2003 R2 インストールタイプに標準インストールされているOSは基本Windows OS交換機構(PGBSUW7)によりWindows Server® 2003 R2, Standard x64 Editionバンドルへの交換ができます。
 (*13) Windows Server® 2003 R2 インストールタイプに標準インストールされているOSは基本Windows OS交換機構(PGBSUW8)によりWindows Server® 2003 R2, Enterprise Editionバンドルへの交換ができます。
 (*14) Windows情報(Windows Server® 2008関連、Hyper-V™機能等)は弊社HP(http://primeserver.fujitsu.com/primergy/software/windows/)を参照下さい。
 またスタートアップディスクの対応状況につきましてはP9 (2)スタートアップディスクを必ずご確認ください。
 (*15) Linux情報は弊社HP(http://primeserver.fujitsu.com/primergy/software/linux/)を参照下さい。またサポート可能なLinuxの版数については、同HP内のLinuxサポート版数一覧表を参照下さい。
 (*16) VMware情報は弊社HP(http://primeserver.fujitsu.com/primergy/software/vmware/)を参照下さい。またサポート可能なVMwareの版数については、同HP内のVMware ESXサポート版数一覧表を参照下さい。
 (*17) VM機能を使用する際は、搭載するCPUが合計4コア以上となるように物理CPUを搭載する必要があります。
 (*18) VMware®を動作させるために必要なドライバはVMware®に添付されています。ServerView、RAID監視ツールはダウンロードサイト(http://primeserver.fujitsu.com/primergy/downloads/)にて提供しております。
 (*19) デュアルコアCPU搭載時は2CPU構成にする必要があります。クアッドコアCPU搭載時は1CPU構成をサポートしております。

スタートアップディスク(PGBSTPD1*/PGBSTPD2*/PGBSTPD3*/PGBSTPD4*)はPRIMERGY BX600 S3 シャーシ(PG-R4SC2/2E/2J)に1セット標準で添付されておりますが使用するOS、PRIMERGY BX600 S3 シャーシの出荷日により必要ツールの手配方法が異なりますので、P9「スタートアップディスクの手配方法」を必ずご確認ください。本体初期手配時にスタートアップディスクを手配し忘れますと、手動でのインストール作業が必要となる場合がありますのでご注意ください。また、スタートアップディスク(リモートインストール除く)を使用してインストールを行う場合、DVD-ROM&CD-R/RWドライブユニット(FMV-NCB53)がシステムに最低1台必要です。尚、スタートアップディスクは出荷後の本体には適用できません。
 *1) 2008年8月19日以前に出荷されたPRIMERGY BX600 S3 シャーシ(PG-R4SC2/2E/2J)に1セット標準添付
 *2) 2008年8月20日から2008年11月27日までに出荷されたPRIMERGY BX600 S3 シャーシ(PG-R4SC2/2E/2J)に1セット標準添付
 *3) 2008年11月28日から2009年3月5日までに出荷されたPRIMERGY BX600 S3 シャーシ(PG-R4SC2/2E/2J)に1セット標準添付
 *4) 2009年3月6日以降に出荷されたPRIMERGY BX600 S3 シャーシ(PG-R4SC2/2E/2J)に1セット標準添付
 Windows Server® 2003 R2 タイプは2009年3月20日販売終息となります。2009年3月20日以降にWindows Server® 2003 R2 をご使用の際はWindows Server® 2008 ダウングレードサービス付きタイプを選択願います。
 旧製品のPRIMERGY BX600 S3 シャーシ (PG-R4SC1/E)、PRIMERGY BX600 S2 シャーシ (PG-R3SC1/2/3/E)にPRIMERGY BX620 S4サーバブレードを搭載する場合は、シャーシに標準搭載されているPRIMERGY BX600マネジメントブレードのファームウェアを適切な版数に更新する必要があります。
 ※旧製品のPRIMERGY BX600 シャーシ (PG-R2SC1/2)にPRIMERGY BX620 S4 サーバブレードを搭載することはできません。

PRIMERGY BX620 S4

OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。
 ⑦：カスタムメイド対象製品を示す。

一般モデル (Linux)

品名 モデル	PRIMERGY BX620 S4	
タイプ名称	Linuxインストール代行 サーババンドルタイプ	
型名	Xeon® E5205 (1.86GHz) Xeon® L5410 (2.33GHz)	PGX624CGL3 PGX624EGL2
CPU	インテル® Xeon® プロセッサ - X5470 (3.33GHz) (*1) / X5460 (3.16GHz) (*1) / E5420 (2.50GHz) (*1) / E5405 (2GHz) (*1) / L5410 (2.33GHz) / X5270 (3.50GHz) (*1) / X5260 (3.33GHz) (*1) / E5205 (1.86GHz)	
2次キャッシュメモリ	12MB (インテル® プロセッサ - X5470 / X5460 / E5420 / E5405 / L5410) / 6MB (インテル® Xeon® プロセッサ - X5270 / X5260 / E5205)	
プロセッサ数 (コア数)	1(4コア) (最大 2(8コア)) (インテル® Xeon® プロセッサ - X5470 / X5460 / E5420 / E5405 / L5410) / 1(2コア) (最大 2(4コア)) (インテル® Xeon® プロセッサ - X5270 / X5260 / E5205)	
システムバス (FSB)	1333MHz (インテル® Xeon® プロセッサ - X5470 / X5460 / E5420 / E5405 / L5410 / X5270 / X5260) / 1066MHz (インテル® Xeon® プロセッサ - E5205)	
チップセット	Intel® 5000P	
メインメモリ	標準	1GB (512MB ECC DDR2 SDRAM Fully Buffered DIMM x2, PC2 5300F) (SDDC対応)
	最大 (*2)	32GB (4GB ECC DDR2 SDRAM Fully Buffered DIMM x8, PC2 5300F)
画面制御機能	ATI ES 1000、VRAM: 16MB (PCI)	
グラフィック表示機能 (*3)	640 x 480/800 x 600/1024 x 768/1280 x 1024ドット	
内蔵2.5インチベイ	2 (ホットプラグ対応)	
HDD	空きベイ数	1
(SAS)	HDD標準 (*4) (*5)	73.4GB(PG-HDD71B) x1
	HDD最大 (*4)	293.6GB
拡張バススロット	PCI Express (x4レーン) [x8ソケット]	オプション (1 LowProfile PCI Expressカード専用, 拡張カードスロットモジュール(PG-BCS104/PG-BCS105)適用時)
	PCI-X (64bit/133MHz) [3.3V]	オプション (1 LowProfile PCIカード専用, 拡張カードスロットモジュール(PG-BCS103)適用時)
ディスクアレイ	標準搭載 (オンボード、RAID1機能付き)	
SASインターフェース (オンボード)	SAS x2ポート	
LANインターフェース	6ポート(1Gbps) (8ポート(1Gbps)、LAN拡張ボード(PG-LND201) (2ポート(1Gbps)適用時) (*6)	
ファイバーチャネルインターフェース	オプション (2ポート(4Gbps)、ファイバーチャネル拡張ボード(PG-FCDD201) (2ポート(4Gbps)適用時) (*7)	
インターフェース	ディスプレイ(アナログRGB)(*8)、USB(Ver. 2.0) x2(*8)、ディスプレイ(*9)、キーボード(*9)、マウス(*9)	
キーボード/マウス	オプション	
サーバ監視ソフト	オプション (*12) (*16)	
セキュリティチップ	-	
電源	入力電圧	DC12V / DC5V-Standby (シャーシより供給)
	消費電力/発熱量	最大347W / 1250kJ/h (Xeon® L5410: 最大240W / 864kJ/h)
エネルギー消費効率 (*10)	インテル® Xeon® プロセッサ - X5470 (3.33GHz): 0.0011 / X5460 (3.16GHz): 0.0018 / E5420 (2.50GHz): 0.0020 / E5405 (2GHz): 0.0025 / L5410 (2.33GHz): 0.0025 / X5270 (3.50GHz): 0.0022 / X5260 (3.33GHz): 0.0031 / E5205 (1.86GHz): 0.0052 (c区分)	
外形寸法 [W x D x H(mm)]	42 x 476 x 286 (PRIMERGY BX600 S3 シャーシ サーバブレードスロット x1)	
質量	最大7.0kg	
使用環境	周囲温度: 10 - 35 / 湿度: 20 - 80% (ただし結露しないこと)	
インストールOS	Red Hat Enterprise Linux ES (4.6 for x86) (*11) (インストール代行サーババンドル)	
バンドルOS	Red Hat Enterprise Linux ES (4.6 for x86) (*11)	
サポートOS (*12) (*13) (*14)	Windows Server® 2008 Standard (32-bit)/ Windows Server® 2008 Enterprise (32-bit)/ Windows Server® 2008 Standard (64-bit)/ Windows Server® 2008 Enterprise (64-bit)/ Windows Server® 2003 R2, Standard Edition/ Windows Server® 2003 R2, Enterprise Edition/ Windows Server® 2003, Standard Edition (SP1以降)/ Windows Server® 2003, Enterprise Edition (SP1以降)/ Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition/ Windows Server® 2003 R2, Enterprise x64 Edition/ Windows Server® 2003, Standard x64 Edition/ Windows Server® 2003, Enterprise x64 Edition/ Red Hat Enterprise Linux ES (v.4 for x86)/ Red Hat Enterprise Linux AS (v.4 for x86)/ Red Hat Enterprise Linux 5 (for x86) (*15)/ Red Hat Enterprise Linux ES (v.4 for EM64T)/ Red Hat Enterprise Linux AS (v.4 for EM64T)/ Red Hat Enterprise Linux 5 (for Intel64) (*15)/ VMware® Infrastructure 3 Version 3.0/Version3.5 (*16) (*17)	
標準保証	3年間営業平日以降訪問修理 (月曜 - 金曜、9:00 - 17:00 (祝日および年末年始を除く))	

(*1) 標準搭載されているCPU (インテル® Xeon® プロセッサ - E5205 (1.86GHz))を交換する必要があります。詳細については、(1)-4 基本CPU交換機構を参照下さい。

(*2) OSにより使用可能なメモリ容量が異なります。詳細については、留意事項欄の「OSにおける使用可能なメモリ容量について」を参照下さい。

(*3) 実際に表示可能な解像度/色数は、接続されるディスプレイの機能、およびOSにより異なります。

(*4) ハードディスクの容量は1GB=1000Byte換算値です。

(*5) インストールタイプ(ハードディスク1台内蔵タイプ)に対し、内蔵ハードディスクユニットをカスタムメイド型名で追加/変更手配することにより、ハードディスクをRAID1に構築し、出荷いたします。

(*6) PRIMERGY BX600 S3 シャーシのネットワークブレードスロット3,4にPRIMERGY BX600 スイッチブレード、PRIMERGY BX600 LANバスブレードあるいはCisco Catalyst Blade Switch 3040を搭載することで使用することができます。

同一シャーシ内でファイバーチャネル拡張ボードを搭載したサーバブレードとの混在搭載はできません。

(*7) PRIMERGY BX600 S3 シャーシのネットワークブレードスロット3,4にPRIMERGY BX600 ファイバーチャネルスイッチブレードあるいはPRIMERGY BX600 ファイバーチャネルバスブレードを搭載することで使用することができます。同一シャーシ内でLAN拡張ボードを搭載したサーバブレードとの混在搭載はできません。

(*8) ディスプレイ/USB拡張コネクタからディスプレイ/USB拡張ケーブル(PG-CBLDP05)(シャーシに1本標準添付)を接続することにより使用することができます。

(*9) PRIMERGY BX600 S3 シャーシのKVMモジュールあるいは高機能KVMモジュールへの接続用です。

(*10) エネルギー消費効率は省エネ法で定められた測定方法により測定した消費電力を、省エネ法で定められた複合理論性能で除したものです。

(*11) Linuxインストール代行サーババンドルタイプに標準添付されているディストリビューションは基本Linux OS交換機構(PGSUL24)によりRed Hat Enterprise Linux 5.1 (for x86)への交換ができます。

(*12) Windows情報(Windows Server® 2008関連、Hyper-V™機能等)は弊社HP(<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/software/windows/>)を参照下さい。

またスタートアップディスクの対応状況につきましてはP.9 (2)-1スタートアップディスクを必ずご確認ください。

(*13) Linux情報は弊社HP(<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/software/linux/>)を参照下さい。またサポート可能なLinuxの版数については、同HP内のLinuxサポート版数一覧表を参照下さい。

(*14) VMware情報は弊社HP(<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/software/vmware/>)を参照下さい。またサポート可能なVMwareの版数については、同HP内のVMware ESXサポート版数一覧表を参照下さい。

(*15) VM機能を使用する際は、搭載するCPUが合計4コア以上となるように物理CPUを搭載する必要があります。

(*16) VMware® を動作させるために必要なドライバはVMware® に添付されています。ServerView、RAID監視ツールはダウンロードサイト(<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/downloads/>)にて提供しております。

(*17) デュアルコアCPU搭載時は2CPU構成にする必要があります。クアッドコアCPU搭載時は1CPU構成をサポートしております。

スタートアップディスク(PGBSTPD1*/PGBSTPD2*/PGBSTPD3*/PGBSTPD4*)はPRIMERGY BX600 S3 シャーシ(PG-R4SC2/2E/2J)に1セット標準で添付されておりますが使用するOS、PRIMERGY BX600 S3 シャーシの出荷日により必要ツールの手配方法が異なりますので、P.9「スタートアップディスクの手配方法」を必ずご確認ください。

本体初期手配時にスタートアップディスクを手配し忘れますと、手動でのインストール作業が必要となる場合がありますのでご注意ください。

また、スタートアップディスク(リモートインストール除く)を使用してインストールを行う場合、DVD-ROM&CD-R/Wドライブユニット(FMV-NCB53)

がシステムに最低1台必要です。尚、スタートアップディスクは出荷後の本体には適用できません。

*1) 2008年8月19日以前に出荷されたPRIMERGY BX600 S3 シャーシ(PG-R4SC2/2E/2J)に1セット標準添付

*2) 2008年8月20日から2008年11月27日までに出荷されたPRIMERGY BX600 S3 シャーシ(PG-R4SC2/2E/2J)に1セット標準添付

*3) 2008年11月28日から2009年3月5日までに出荷されたPRIMERGY BX600 S3 シャーシ(PG-R4SC2/2E/2J)に1セット標準添付

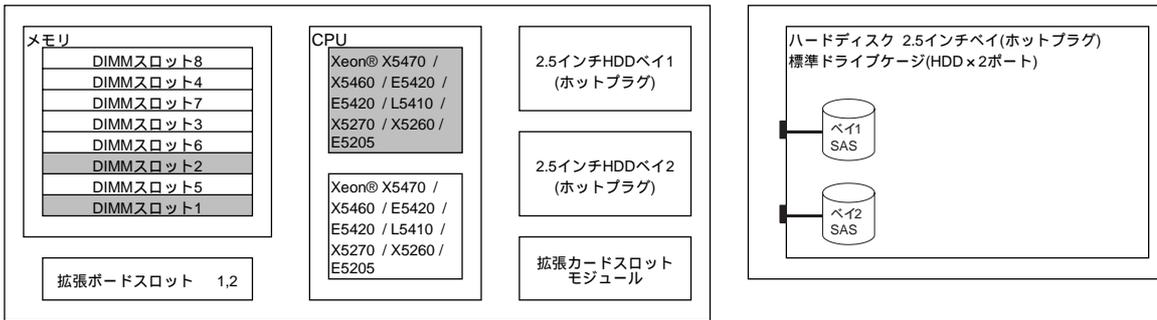
*4) 2009年3月6日以降に出荷されたPRIMERGY BX600 S3 シャーシ(PG-R4SC2/2E/2J)に1セット標準添付

旧製品のPRIMERGY BX600 S3シャーシ (PG-R4SC1/1E)、PRIMERGY BX600 S2シャーシ (PG-R3SC1/2/3/3E)にPRIMERGY BX620 S4サーバブレード

を搭載する場合は、シャーシに標準搭載されているPRIMERGY BX600マネジメントブレードのファームウェアを適切な版数に更新する必要があります。

※旧製品のPRIMERGY BX600 シャーシ (PG-R2SC1/2)にPRIMERGY BX620 S4 サーバブレードを搭載することはできません。

PRIMERGY BX620 S4 サーバブレード 構成図



- ファイバーチャネル拡張ボード搭載時は、PRIMERGY BX600 S3 シャーシのネットワークブレードスロット3,4にPRIMERGY BX600 ファイバーチャネルスイッチブレードあるいはPRIMERGY BX600 ファイバーチャネルパスルーブレードを搭載する必要があります。同一シャーシ内でLAN拡張ボードを搭載したサーバブレードとの混在搭載はできません。
- LAN拡張ボード搭載時は、PRIMERGY BX600 S3 シャーシのネットワークブレードスロット3,4にPRIMERGY BX600 スイッチブレード、PRIMERGY BX600 LAN/パスルーブレードあるいはCisco Catalyst Blade Switch 3040を搭載する必要があります。同一シャーシ内でファイバーチャネル拡張ボードを搭載したサーバブレードとの混在搭載はできません。

網かけ部分は標準搭載を示します。CPU、ハードディスク構成は各タイプにより異なります。

PRIMERGY BX620 S4 サーバブレード オプションカードの搭載枚数

BX620 S4 サーバブレード (拡張カードスロットモジュール(PG-CS104/PGBCS104)搭載時)

搭載カード	バス	最大搭載枚数	備考
SASアレイコントローラカード (8port/256MB)	PG-248EL PCI Express (x4)	1	LowProfile PCI Express カード
SASアレイコントローラカード (8port/512MB)	PG-248FL PCI Express (x4)	1	
SASアレイコントローラカード (8port/512MB/Battery Backup)	PG-248GL PCI Express (x4)	1	
Dual port LAN カード (1000BASE-T)	PG-2861L PCI Express (x4)	1	

BX620 S4 サーバブレード (拡張カードスロットモジュール(PG-CS105/PGBCS105)搭載時)

搭載カード	バス	最大搭載枚数	備考
SASカード (4port)	PG-228BL PCI Express (x4)	1	LowProfile PCI Express カード、外付けSAS装置接続用

BX620 S4 サーバブレード (拡張カードスロットモジュール(PG-CS103/PGBCS103)搭載時)

搭載カード	バス	最大搭載枚数	備考
SCSIカード(Ultra160)	PG-1301L PCI/64bit	1	LowProfile PCI カード、PRIMERGY SX10 S2 接続用

PCIカードを搭載する場合、PCIカードに対応した拡張カードスロットモジュールに搭載する必要があります。

搭載されたPCIカードに接続するためのケーブルはサーバブレード前面より接続します。前面に接続するケーブルをラック背面へ通すためにはフロント・リアケーブルスルーキット(PG-R1CM2)をPRIMERGY BX600 S3 シャーシの真下に搭載する必要があります。(SASアレイコントローラカード(PG-248EL/PG-248FL/PG-248GL)搭載時は除く)

PRIMERGY BX620 S4 サーバブレードの内蔵HDDにてRAID構成時、拡張カードスロットモジュール(PG-CS103/PG-CS104/PG-CS105)を搭載した場合、PRIMERGY BX620 S4 サーバブレードの内蔵ハードディスクにRAIDのリビルドが発生することがあります。

既設のBX620 S4 サーバブレードに拡張カードスロットモジュール(PG-CS105)を搭載する場合、搭載前に内蔵ハードディスクのデータを消去する必要があります。また、搭載後OSの再インストールが必要になります。

OSインストールについて

複数枚のサーバブレードへの一括インストール

システム一括導入支援ソフト「SystemcastWizard Professional」(別途手配必要)を使用してネットワーク経由でOSをインストールします。

1枚のサーバブレードへのインストール

スタートアップディスク(ServerStart)またはOS インストール媒体からインストールを行います。スタートアップディスク(ServerStart)(リモートインストールを除く)またはOS インストール媒体からインストールを行う場合、DVD-ROM&CD-R/RWドライブユニット(FMV-NCB53)およびFDDユニット(FMFD-51S)が必要です。

「SystemcastWizard Professional」またはスタートアップディスク(ServerStart)のリモートインストールを使用する場合、別途サーバ1台が必要となります。

OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。
 ④：カスタムメイド対象製品を示す。

PRIMERGY BX620 S4 サーバブレード 本体

[A-1] PRIMERGY BX620 S4 サーバブレード



(1)-1 一般モデル (Windows Server® 2008 ダウングレードサービス付き(Windows Server® 2003) / Windows Server® 2008)

BX620 S4

タイプ名	型名	希望小売価格 (税別)	CPU	メモリ	HDD	インストールOS	バンドルOS	標準保証
ディスクレスタイプ	PGX624CAA3	320,000円	Intel® Xeon® E5205 (1.86GHz) Intel® Xeon® X5470 (3.33GHz)/ X5460 (3.16GHz)/ E5420 (2.50GHz)/ E5405 (2GHz)/ X5270 (3.50GHz)/ X5260 (3.33GHz)にカスタムメイド 変更可能 ((1)-4へ)					
	PGX624EAA2	466,000円	Intel® Xeon® L5410 (2.33GHz) CPUの 変更不可					
Windows Server® 2008 Standard ダウングレードサービス付き (Windows Server® 2003 R2, SE インストールタイプ)	PGX624CGS4	518,000円	Intel® Xeon® E5205 (1.86GHz) Intel® Xeon® X5470 (3.33GHz)/ X5460 (3.16GHz)/ E5420 (2.50GHz)/ E5405 (2GHz)/ X5270 (3.50GHz)/ X5260 (3.33GHz)にカスタムメイド 変更可能 ((1)-4へ)	2GB		Windows Server® 2003 R2, Standard Edition (SP2) インストール カスタムメイド オプションによる OSの変更不可	Windows Server® 2008 Standard (5CAL) / Windows Server® 2003 R2, Standard Edition (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition (SP2)	
	PGX624EGS3	664,000円	Intel® Xeon® L5410 (2.33GHz) CPUの 変更不可					
Windows Server® 2008 Enterprise ダウングレードサービス付き (Windows Server® 2003 R2, EP バンドルタイプ)	PGX624CEG4	1,033,000円	Intel® Xeon® E5205 (1.86GHz) Intel® Xeon® X5470 (3.33GHz)/ X5460 (3.16GHz)/ E5420 (2.50GHz)/ E5405 (2GHz)/ X5270 (3.50GHz)/ X5260 (3.33GHz)にカスタムメイド 変更可能 ((1)-4へ)	カスタムメイド 変更可能 ((メモリ)へ)			Windows Server® 2008 Enterprise (25CAL) / Windows Server® 2003 R2, Enterprise Edition (SP2) / Windows Server® 2003 R2, Enterprise x64 Edition (SP2) カスタムメイド オプションによる OSの変更不可	3年間 登録番号以降 訪問修理
	PGX624EGE3	1,179,000円	Intel® Xeon® L5410 (2.33GHz) CPUの 変更不可					
Windows Server® 2008 Standard バンドルタイプ	PGX624CG33	498,000円	Intel® Xeon® E5205 (1.86GHz) Intel® Xeon® X5470 (3.33GHz)/ X5460 (3.16GHz)/ E5420 (2.50GHz)/ E5405 (2GHz)/ X5470 (3.50GHz)/ X5260 (3.33GHz)にカスタムメイド 変更可能 ((1)-4へ)		73.4GB(10,000rpm) x1 カスタムメイド 変更可能 ((内蔵ハードディスク)へ)		Windows Server® 2008 Standard (5CAL) バンドル System Center Virtual Machine Manager 2008 を追加可能 ((1)-5へ)	
	PGX624EG32	644,000円	Intel® Xeon® L5410 (2.33GHz) CPUの 変更不可					
Windows Server® 2008 Enterprise バンドルタイプ	PGX624CG43	1,013,000円	Intel® Xeon® E5205 (1.86GHz) Intel® Xeon® X5470 (3.33GHz)/ X5460 (3.16GHz)/ E5420 (2.50GHz)/ E5405 (2GHz)/ X5270 (3.50GHz)/ X5260 (3.33GHz)にカスタムメイド 変更可能 ((1)-4へ)				Windows Server® 2008 Enterprise (25CAL) バンドル System Center Virtual Machine Manager 2008 を追加可能 ((1)-5へ)	
	PGX624EG42	1,159,000円	Intel® Xeon® L5410 (2.33GHz) CPUの 変更不可					

OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。
 ②：カスタムメイド対象製品を示す。

(1)-2 一般モデル (Windows Server® 2003)

タイプ名	型名	希望小売価格 (税別)	CPU	メモリ	HDD	インストールOS	バンドルOS	標準保証
Windows Server® 2003 R2 インストールタイプ 2009年3月20日販売終了予定	PGX624CGS3	498,000円	Intel® Xeon® E5205 (1.86GHz) Intel® Xeon® X5470 (3.33GHz)/ X5460 (3.16GHz)/ E5420 (2.50GHz)/ E5405 (2GHz)/ X5270 (3.50GHz)/ X5260 (3.33GHz)に カスタムメイド 変更可能 ((1)-4へ)	2GB カスタムメイド 変更可能 ((メモリ)へ)	73.4GB(10,000rpm) x 1 カスタムメイド 変更可能 ((内蔵ハードディスク)へ)	Windows Server® 2003 R2, Standard Edition (SP2) インストール Windows Server® 2003 R2, Enterprise Edition (SP2) インストール Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition (SP2) バンドル / Windows Server® 2003 R2, Enterprise x64 Edition (SP2) バンドルへ変更可能 ((1)-5へ)	Windows Server® 2003 R2, Standard Edition (SP2)(5CAL)	3年間 登録日より 訪問修理
	PGX624EGS2	644,000円	Intel® Xeon® L5410 (2.33GHz) CPUの 変更不可					

(1)-3 一般モデル (Linux)

タイプ名	型名	希望小売価格 (税別)	CPU	メモリ	HDD	インストールOS	バンドルOS	標準保証
Linuxインストール代行 サービスバンドルタイプ	PGX624CGL3	508,000円	Intel® Xeon® E5205 (1.86GHz) Intel® Xeon® X5470 (3.33GHz)/ X5460 (3.16GHz)/ E5420 (2.50GHz)/ E5405 (2GHz)/ X5270 (3.50GHz)/ X5260 (3.33GHz)に カスタムメイド 変更可能 ((1)-4へ)	2GB カスタムメイド 変更可能 ((メモリ)へ)	73.4GB(10,000rpm) x 1 カスタムメイド 変更可能 ((内蔵ハードディスク)へ)	Red Hat Enterprise Linux ES (4.6 for x86) インストール代行サービス バンドル Red Hat Enterprise Linux 5.1 (for x86) へ変更可能 ((1)-6へ)	Red Hat Enterprise Linux ES (4.6 for x86) Red Hat Enterprise Linux 5.1 (for x86) へ変更可能 ((1)-6へ)	3年間 登録日より 訪問修理
	PGX624EGL2	654,000円	Intel® Xeon® L5410 (2.33GHz) CPUの 変更不可					

(1)-4 基本CPU交換機構 [カスタムメイド専用] サーバ本体と同時手配願います。

品名	型名	希望小売価格 (税別)	備考
基本CPU交換機構 [Xeon® E5205 (1.86GHz) Xeon® X5470 (3.33GHz)] (カスタムメイド専用)	PGBFU43M	332,000円	インテル® Xeon® プロセッサ - E5205 (1.86GHz/2コア) インテル® Xeon® プロセッサ - X5470 (3.33GHz/4コア)へのCPUの変更 本製品は出荷後のサーバ本体には適用できません。
基本CPU交換機構 [Xeon® E5205 (1.86GHz) Xeon® X5460 (3.16GHz)] (カスタムメイド専用)	PGBFU43L	265,000円	インテル® Xeon® プロセッサ - E5205 (1.86GHz/2コア) インテル® Xeon® プロセッサ - X5460 (3.16GHz/4コア)へのCPUの変更 本製品は出荷後のサーバ本体には適用できません。
基本CPU交換機構 [Xeon® E5205 (1.86GHz) Xeon® E5420 (2.50GHz)] (カスタムメイド専用)	PGBFU43K	131,000円	インテル® Xeon® プロセッサ - E5205 (1.86GHz/2コア) インテル® Xeon® プロセッサ - E5420 (2.50GHz/4コア)へのCPUの変更 本製品は出荷後のサーバ本体には適用できません。
基本CPU交換機構 [Xeon® E5205 (1.86GHz) Xeon® E5405 (2GHz)] (カスタムメイド専用)	PGBFU43J	61,000円	インテル® Xeon® プロセッサ - E5205 (1.86GHz/2コア) インテル® Xeon® プロセッサ - E5405 (2GHz/4コア)へのCPUの変更 本製品は出荷後のサーバ本体には適用できません。
基本CPU交換機構 [Xeon® E5205 (1.86GHz) Xeon® X5270 (3.50GHz)] (カスタムメイド専用)	PGBFU43N	265,000円	インテル® Xeon® プロセッサ - E5205 (1.86GHz/2コア) インテル® Xeon® プロセッサ - X5270 (3.50GHz/2コア)へのCPUの変更 本製品は出荷後のサーバ本体には適用できません。
基本CPU交換機構 [Xeon® E5205 (1.86GHz) Xeon® X5260 (3.33GHz)] (カスタムメイド専用)	PGBFU43H	139,000円	インテル® Xeon® プロセッサ - E5205 (1.86GHz/2コア) インテル® Xeon® プロセッサ - X5260 (3.33GHz/2コア)へのCPUの変更 本製品は出荷後のサーバ本体には適用できません。

PRIMERGY BX620 S4

OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。
 ②：カスタムメイド対象製品を示す。

BX620 S4

(1)-5 基本Windows OS変換機構 [カスタムメイド専用] サーバ本体と同時手配願います。

品名	型名	希望小売価格 (税別)	備考
基本Windows OS変換機構 [Windows Server® 2003 R2, Standard Edition Windows Server® 2003 R2, Enterprise Edition] (カスタムメイド専用)	PGBSUW5	454,000円	Windows Server® 2003 R2, Enterprise Edition (SP2) (25CAL) インストール 本製品は出荷後のサーバ本体には適用できません。 本製品はWindows Server® 2008 ダウングレードサービス付きタイプには適用できません。 [Windows Server® 2003 R2 インストールタイプ専用]
基本Windows OS変換機構 [Windows Server® 2003 R2, Standard Edition Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition] (カスタムメイド専用)	PGBSUW7	1,000円	Windows Server® 2003 R2, Standard x64 Edition (5CAL) ハンドル 本製品適用時はOSをインストールする必要があります。 OSをインストールするために別途DVDドライブを手配する必要があります。 本製品は出荷後のサーバ本体には適用できません。 本製品はWindows Server® 2008 ダウングレードサービス付きタイプには適用できません。 [Windows Server® 2003 R2 インストールタイプ専用]
基本Windows OS変換機構 [Windows Server® 2003 R2, Standard Edition Windows Server® 2003 R2, Enterprise x64 Edition] (カスタムメイド専用)	PGBSUW8	454,000円	Windows Server® 2003 R2, Enterprise x64 Edition (25CAL) ハンドル 本製品適用時はOSをインストールする必要があります。 OSをインストールするために別途DVDドライブを手配する必要があります。 本製品は出荷後のサーバ本体には適用できません。 本製品はWindows Server® 2008 ダウングレードサービス付きタイプには適用できません。 [Windows Server® 2003 R2 インストールタイプ専用]
基本Windows OS変換機構 (System Center Virtual Machine Manager 2008) [Windows Server® 2008 Standard + System Center Virtual Machine Manager 2008] (カスタムメイド専用)	PGBSUW10	150,000円	Windows Server® 2008 Standard (5CAL) ハンドル + System Center Virtual Machine Manager 2008 ハンドル OSをインストールするために別途DVDドライブを手配する必要があります。 本製品は出荷後のサーバ本体には適用できません。 本製品適用時はSupportDesk/バックStandard/Standard24の同時適用はできません。 本製品はWindows Server® 2008 ダウングレードサービス付きタイプには適用できません。 [Windows Server® 2008 Standard ハンドルタイプ専用]
基本Windows OS変換機構 (System Center Virtual Machine Manager 2008) [Windows Server® 2008 Enterprise + System Center Virtual Machine Manager 2008] (カスタムメイド専用)	PGBSUW11	150,000円	Windows Server® 2008 Enterprise (25CAL) ハンドル + System Center Virtual Machine Manager 2008 ハンドル OSをインストールするために別途DVDドライブを手配する必要があります。 本製品は出荷後のサーバ本体には適用できません。 本製品はWindows Server® 2008 ダウングレードサービス付きタイプには適用できません。 [Windows Server® 2008 Enterprise ハンドルタイプ専用]

(1)-6 基本Linux OS変換機構 [カスタムメイド専用] サーバ本体と同時手配願います。

品名	型名	希望小売価格 (税別)	備考
基本Linux OS変換機構 [Red Hat Enterprise Linux ES (4.6 for x86) Red Hat Enterprise Linux 5.1 (for x86)] (カスタムメイド専用)	PGBSUL24	1,000円	Red Hat Enterprise Linux 5.1 (for x86)インストール代行サービスバンドル 本製品は出荷後のサーバ本体には適用できません。 [Linuxインストール代行サービスバンドルタイプ専用]

(2)-1 スタートアップディスク [カスタムメイド専用] サーバ本体と同時手配願います。

本製品はPRIMERGY BX600 S3シャーシ (PG-R4SC2/2E/2J)に1セット標準で添付されており、使用するOS、PRIMERGY BX600 S3 シャーシの出荷日より必要ツールの手配方法が異なりますので、下表「スタートアップディスクの手配方法」を必ずご確認ください。
 本製品の初期手配時にスタートアップディスクを手配し忘れますと、手動でのインストール作業が必要となる場合がありますのでご注意ください。
 また、スタートアップディスク(リモートインストールを除く)を使用しインストールを行う場合、DVD-ROM&CD-R/RWドライブユニット(FMV-NCB53)がシステムに最低1台必要です。

品名	型名	希望小売価格 (税別)	備考
スタートアップディスク (カスタムメイド専用)	PGBSTPD3	8,000円	PRIMERGY BX620 S4 サーバ(ブレード用)スタートアップディスク 提供形態：DVD-ROM、枚数：3枚 内包物：ServerStart、ServerView、高信頼ツール、マニュアル、各種ドライバ ※ 2008年11月28日から2009年3月5日までに出荷されたPRIMERGY BX600 S3 シャーシ(PG-R4SC2/2E/2J)に1セット標準添付 Windows Server® 2008、PRIMERGY SX650 ストレージブレード、SASアレイコントローラカード(PG-248GL)のBBU寿命監視機能に対応したRAS支援サービスに対応しております。 拡張カードスロットモジュール(PG-CS105)、SASカード(PG-228BL)には対応していません。 本製品は出荷後のサーバ本体には適用できません。
スタートアップディスク (カスタムメイド専用)	PGBSTPD4	8,000円	PRIMERGY BX620 S4 サーバ(ブレード用)スタートアップディスク 提供形態：DVD-ROM、枚数：3枚 内包物：ServerStart、ServerView、高信頼ツール、マニュアル、各種ドライバ 2009年3月6日以降に出荷されたPRIMERGY BX600 S3 シャーシ(PG-R4SC2/2E/2J)に1セット標準添付 Windows Server® 2008、PRIMERGY SX650 ストレージブレード、SASアレイコントローラカード(PG-248GL)のBBU寿命監視機能に対応したRAS支援サービス、拡張カードスロットモジュール(PG-CS105)、SASカード(PG-228BL)に対応しております。 本製品は出荷後のサーバ本体には適用できません。

スタートアップディスク(PGBSTPD1)：Windows Server® 2008、PRIMERGY SX650 ストレージブレード、SASアレイコントローラカード(PG-248GL)、拡張カードスロットモジュール(PG-CS105)、SASカード(PG-228BL)未対応。
 スタートアップディスク(PGBSTPD2)：SASアレイコントローラカード(PG-248GL)、拡張カードスロットモジュール(PG-CS105)、SASカード(PG-228BL)未対応。

スタートアップディスクの手配方法

- 旧シャーシ[PRIMERGY BX600 S2 シャーシ (PG-R3SC1/2/3/E)、BX600 S3シャーシ (PG-R4SC1/1/E)]
- スタートアップディスク非添付(サーバブレードに標準添付)
- 現行シャーシ [PRIMERGY BX600 S3 シャーシ (PG-R4SC2/2E/2J)]
- 2008年8月19日以前に出荷されたPRIMERGY BX600 S3 シャーシ (PG-R4SC2/2E/2J)にはスタートアップディスク(PGBSTPD1)が1セット標準添付
- 2008年8月20日から2008年11月27日までに出荷されたPRIMERGY BX600 S3 シャーシ (PG-R4SC2/2E/2J)にはスタートアップディスク(PGBSTPD2)が1セット標準添付
- 2008年11月28日から2009年3月5日までに出荷されたPRIMERGY BX600 S3 シャーシ (PG-R4SC2/2E/2J)にはスタートアップディスク(PGBSTPD3)が1セット標準添付
- 2009年3月6日以降に出荷されたPRIMERGY BX600 S3 シャーシ (PG-R4SC2/2E/2J)にはスタートアップディスク(PGBSTPD4)が1セット標準添付

サーバブレード搭載シャーシ		旧シャーシ BX600 S2 シャーシ (PG-R3SC1/2/3/E) / BX600 S3シャーシ (PG-R4SC1/1/E)	現行シャーシ BX600 S3 シャーシ (PG-R4SC2/2E/2J)				
		シャーシ出荷時期	-	~ 2008年8月19日	2008年8月20日 ~ 2008年11月27日	2008年11月28日 ~ 2009年3月5日	2009年3月6日 -
使用するサーバOS (4) (5)	Windows Server® 2003	ServerStart 上記以外のツール(1)	SD3/SD4 SD3/SD4	シャーシ添付品(2) シャーシ添付品(3)	シャーシ添付品 シャーシ添付品	シャーシ添付品 シャーシ添付品	シャーシ添付品 シャーシ添付品
	Windows Server® 2008	ServerStart 上記以外のツール(1)	SD3/SD4 SD3/SD4	SD3/SD4 SD3/SD4	シャーシ添付品 シャーシ添付品	シャーシ添付品 シャーシ添付品	シャーシ添付品 シャーシ添付品
SASアレイコントローラカード(PG-248GL)を使用する場合			SD3/SD4	SD3/SD4	SD3/SD4	シャーシ添付品	シャーシ添付品
SASカード(PG-228BL)を使用する場合			SD4	SD4	SD4	SD4	シャーシ添付品

*1 ServerView および高信頼ツール、ドライバ等
 *2 PRIMERGY SX650 ストレージブレード接続時は手動でのインストールが必要となります。
 *3 PRIMERGY SX650 ストレージブレード接続時は一部ツールをWEBからダウンロードして適用する必要があります。
 *4 Linuxをご利用の場合は、PRIMERGY BX600 S3 シャーシ (PG-R4SC2/2E/2J)以外の旧シャーシに増設の場合のみスタートアップディスク(PGBSTPD2/PGBSTPD3)を最低1セット手配願います。
 *5 VMware® を動作させるために必要なドライバはVMware®に添付されています。ServerView、RAID監視ツールは弊社HP(http://primerserver.fujitsu.com/primermy/downloads)よりダウンロードして適用する必要があります。

SD3/SD4 スタートアップディスク(PGBSTPD3/PGBSTPD4)を最低1セット手配必須
 SD4 スタートアップディスク(PGBSTPD4)を最低1セット手配必須

PRIMERGY BX620 S4 サーバブレード シャーシへの搭載について

BX600 S3シャーシに搭載可能なサーバブレード枚数は、サーバブレードの種類、プロセッサ数、メモリ搭載数、PRIMERGY SX650ストレージブレードの搭載枚数、選択するシャーシの入力電圧(100V用または200V用)、および冗長電源の有無によって異なります。システム構築する場合には、必ず下記URLを参照し、適切な構成であることを確認してください。また、稼働後のシャーシにサーバブレード増設やCPU増設を行う場合も、必ずご確認ください。

弊社HP : <http://primeserver.fujitsu.com/primergy/blade/>

ユニット名	CPU種類・数	使用電源環境 200V			使用電源環境 100V		
		BX600 S3シャーシ(200V専用)			BX600 S3シャーシ(100V専用)		
		PG-R4SC2		PG-R4SC2E	PG-R4SC2J		
		2台(標準) 冗長電源なし	4台(+2) 冗長電源あり	4台(標準) 冗長電源あり	2台(標準) 冗長電源なし	4台(+2) 冗長電源あり	
BX620 S4サーバブレード	1CPU.Xeon E5205(1.86GHz)	10	10	10	6	10	
	2CPU.Xeon E5205(1.86GHz)	10	10	10	5	8	
	1CPU.Xeon L5410(2.33GHz)	10	10	10	6	10	
	2CPU.Xeon L5410(2.33GHz)	10	10	10	5	8	
	1CPU.Xeon X5460(3.16GHz)	10	10	10	4	7	
	2CPU.Xeon X5460(3.16GHz)	10	10	10	3	5	
	1CPU.Xeon X5470(3.33GHz)	10	10	10	5	8	
	2CPU.Xeon X5470(3.33GHz)	10	10	10	3	6	

*1 スイッチブレード、マネジメントブレード等を含みます。

<推奨事項>

200V環境でのご使用を推奨いたします。
 シャーシに搭載するサーバブレードの枚数が多いシステム、あるいは今後のシステム増強でサーバブレード等の増設を予定している場合には、電源供給能力にゆとりのある入力電圧200Vでの運用をお勧めいたします。
 電源ユニットは冗長化(4台)することを推奨いたします。
 電源ユニットが故障した場合、シャーシに搭載されているすべてのサーバブレードがシステム停止になりますので、システムの安定稼働のため冗長電源の搭載を推奨いたします。

BX600 S3シャーシにPRIMERGY BX620 S4 サーバブレードを搭載する場合、異なる拡張ボードを搭載したサーバブレードを同一シャーシに搭載できません。

	サーバブレードB		
	LAN拡張ボード	ファイバーチャネル拡張ボード	拡張ボードなし
	PG-LND201 / PGBLND201	PG-FCD201 / PGBFCD201	-
サーバブレードA	LAN拡張ボード	PG-LND201 / PGBLND201	
	ファイバーチャネル拡張ボード	PG-FCD201 / PGBFCD201	x
	拡張ボードなし	-	

： 混在可、x : 混在不可

BX600 S3シャーシのネットワークブレードスロット3,4にネットワークブレードを搭載した場合、搭載するネットワークブレードの種類によりサーバブレードに搭載を必要とする 拡張ボードが異なります。

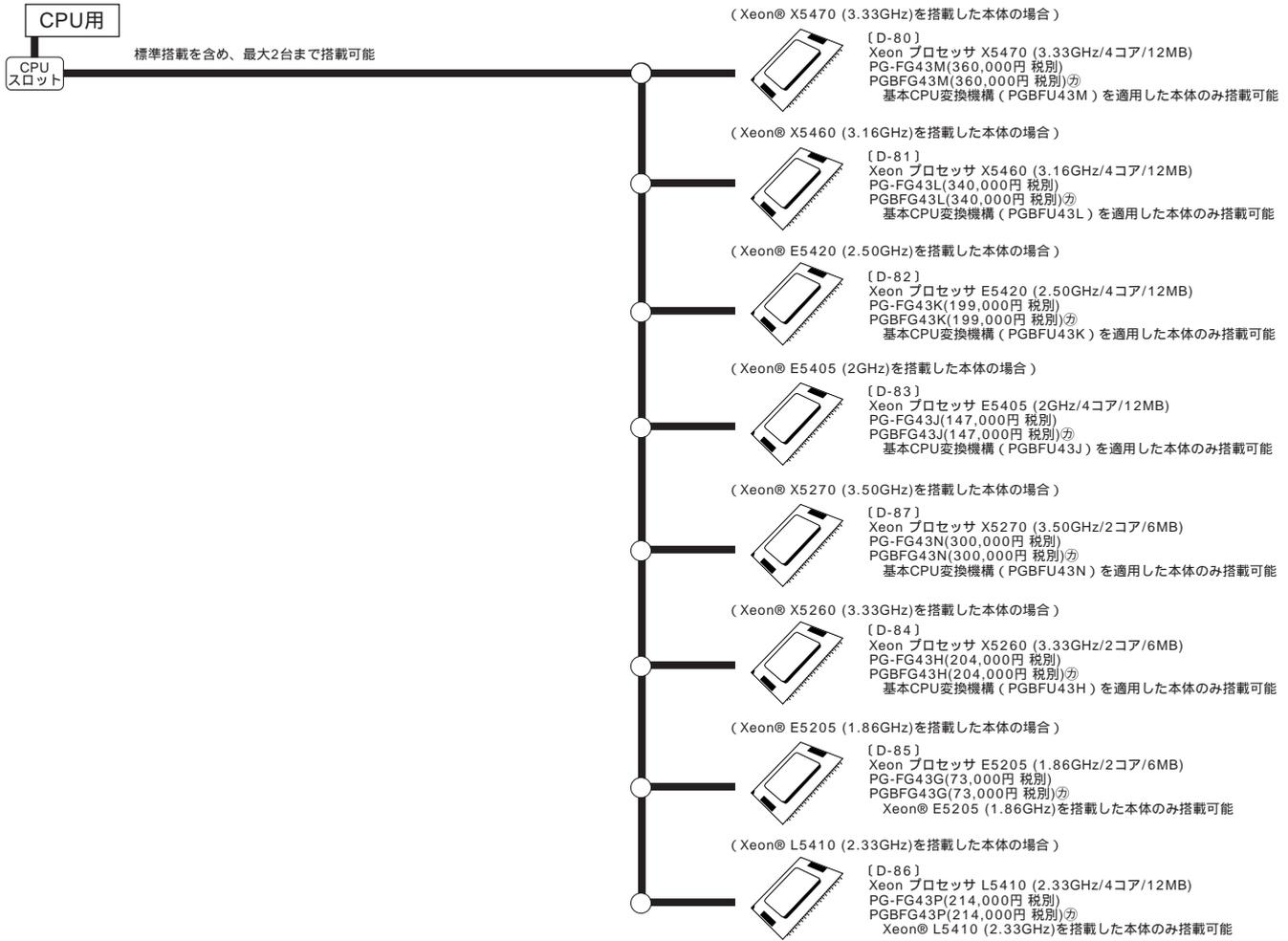
ネットワークブレードスロット3,4搭載のネットワークブレードの種類	サーバブレード搭載の拡張ボード	
	LAN拡張ボード	ファイバーチャネル拡張ボード
	PG-LND201 / PGBLND201	PG-FCD201 / PGBFCD201
スイッチブレード		x
LANバススルーブレード		x
Cisco Catalyst Blade Switch 3040		x
ファイバーチャネルスイッチブレード	x	
ファイバーチャネルバススルーブレード	x	

： 搭載可、x : 搭載不可

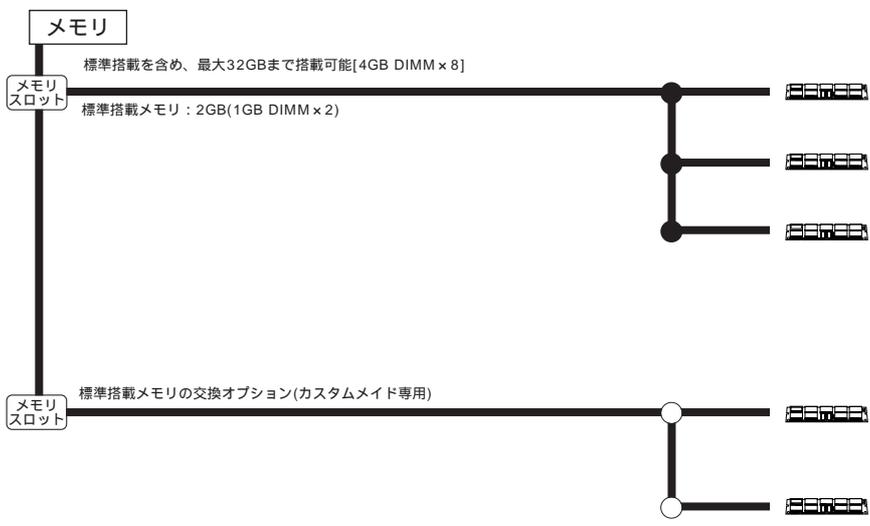
PRIMERGY BX600 S2 シャーシ (PG-R3SC1/2/3/3E) にPRIMERGY BX620 S4 サーバブレードを搭載する場合は、サーバブレードスロット4,10には搭載できません。
 旧製品のPRIMERGY BX600 S3シャーシ (PG-R4SC1/1E)、PRIMERGY BX600 S2 シャーシ (PG-R3SC1/2/3/3E) にPRIMERGY BX620 S4 サーバブレードを搭載する場合、シャーシに標準搭載されているPRIMERGY BX600 マネジメントブレードのファームウェアを適切な版数に更新する必要があります。

PRIMERGY BX620 S4 サーバブレード メモリ/内蔵ディスク等

BX620 S4



BX620 S4



〔E-62〕
 拡張RAMモジュール-2GB(1GB DIMM x 2)
 PG-RM2CJ(80,000円 税別)
 PGBRM2CJ(80,000円 税別)㊦

〔E-63〕
 拡張RAMモジュール-4GB(2GB DIMM x 2)
 PG-RM4CJ(148,000円 税別)
 PGBRM4CJ(148,000円 税別)㊦

〔E-64〕
 拡張RAMモジュール-8GB(4GB DIMM x 2)
 PG-RM8CJ(450,000円 税別)
 PGBRM8CJ(450,000円 税別)㊦

〔E-66〕
 基本RAMモジュール変換機構-4GB(2GB DIMM x 2)
 PGBRU4CJ2(68,000円 税別) ㊦ (2GB 4GB)
 本オプションは本体との同時手配必須
 出荷後の本体には適用不可

〔E-67〕
 基本RAMモジュール変換機構-8GB(4GB DIMM x 2)
 PGBRU8CJ2(370,000円 税別) ㊦ (2GB 8GB)
 本オプションは本体との同時手配必須
 出荷後の本体には適用不可

メモリの搭載について

- (1)同容量のDIMMを2枚単位で実装する。(容量の異なるDIMMの混在、また1枚での実装は不可)。
- (2)容量の少ないものからDIMMスロット1,2(Bank1) 3,4(Bank2) 5,6(Bank3) 7,8(Bank4)の順に実装すること。

〔注1〕搭載可能メモリ容量について
 搭載メモリ容量はOSの使用可能メモリ容量に準じます。
 OSにおける使用可能メモリ容量は留意事項編の「OSにおける使用可能メモリ容量について」を参照下さい。

また、32ビットアーキテクチャでは、拡張機器等の制御空間を必要とするため、実際に使用できるメモリ容量が減少する場合がありますのでご注意下さい。
 搭載メモリ容量と使用可能メモリは以下ようになります。

OS	搭載メモリ容量	使用可能メモリ容量
		~2.0GB
Windows Server® 2003, Standard Edition (SP2)/ Windows Server® 2003 R2, Standard Edition (SP2)/ Windows Server® 2003, Enterprise Edition (SP2)/ Windows Server® 2003, R2, Enterprise Edition (SP2)/ Windows Server® 2008 Standard (32-bit)/ Windows Server® 2008 Enterprise (32-bit)	2.0GB - 搭載メモリ容量 (*1)	PAE設定 (*2) (*3) : 搭載メモリ容量と同じ 未設定の場合 : 3.0GB
その他のサポートOS	搭載メモリ容量 (*1)	搭載メモリ容量と同じ

(*1) ご使用になるOSにより、使用可能なメモリ容量が異なります。
 (*2) Execute Disable BitのBIOS設定を「Enabled」にすることで対応可能ですが、システムの安定稼働のためPAE設定を推奨します。
 (*3) 各OS上でPAEの設定が必要です。尚、PAEの設定方法については、Microsoft社HPに公開のマニュアルを参照下さい。

〔注2〕メモリ・ミラーリング機能について
 メモリ・ミラーリング機能を利用する場合には、DIMM x 4枚構成、あるいはDIMM x 8枚構成にする必要があります。
 各Bankに搭載するDIMMは同一メモリ容量で構成する必要があります。
 また使用可能なメモリ容量は搭載メモリ容量の半分になります。

OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。
 ㊦：カスタムメイド対象製品を示す。

BX620 S4

内蔵ハードディスク

《単体/アレイ接続》

単体接続とアレイ接続の混在はできません。

RAID1構成が可能

オンボードSASコントローラ

標準搭載を含め、最大2台まで搭載可能

[F-24]
 内蔵ハードディスクユニット-73GB
 (2.5インチ,SAS,10,000rpm)
 PG-HDD71B (42,000円 税別)
 PGBHDD71B (42,000円 税別) ㊦

[F-25]
 内蔵ハードディスクユニット-73GB
 (2.5インチ,SAS,15,000rpm)
 PG-HDD75B (66,000円 税別)
 PGBHDD75B (66,000円 税別) ㊦

[F-26]
 内蔵ハードディスクユニット-147GB
 (2.5インチ,SAS,10,000rpm)
 PG-HDD41B (70,000円 税別)
 PGBHDD41B (70,000円 税別) ㊦

標準搭載ハードディスクの交換用オプション
 (ディスクレスタイプ除く)

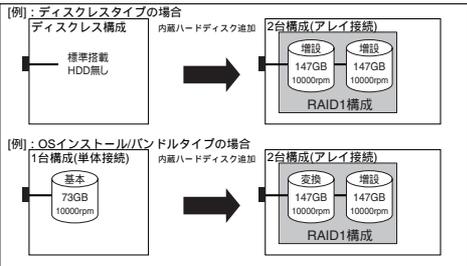
[F-27]
 基本ハードディスクユニット交換機構-73GB
 【標準搭載HDD 73.4GB(2.5インチ,SAS,15,000rpm)】
 PGBHUD75B (24,000円 税別) ㊦
 本オプションは本体との同時手配必須
 出荷後の本体には適用不可

[F-28]
 基本ハードディスクユニット交換機構-147GB
 【標準搭載HDD 146.8GB(2.5インチ,SAS,10,000rpm)】
 PGBHUD41B (28,000円 税別) ㊦
 本オプションは本体との同時手配必須
 出荷後の本体には適用不可

内蔵ハードディスク構成時の注意事項

内蔵ハードディスクをカスタムメイドで手配する場合には以下の点にご注意ください。

- (1) 同容量/同回転数の内蔵ハードディスクのみカスタムメイドで増設可能です。
- (2) 内蔵ハードディスクが1台構成の場合は、RAID設定は行わず出荷されます。
 ディスクレスタイプにおいて単体接続をする場合、カスタムメイドで手配可能なHDDは1台までです。
- (3) 内蔵ハードディスクが2台構成の場合は、RAID1の設定で出荷されます。



出荷時の内蔵ハードディスクのアレイ構成について

出荷時に内蔵ハードディスクにアレイ構成を設定する際は以下をご確認の上、本体/接続オプションを選択願います。

ディスクレスタイプ選択時のRAID1構成

1.ディスクレスタイプを選択する

<対象タイプ>

- ・ディスクレスタイプ

2.同容量/同回転数のHDDをカスタムメイドにて2本手配する。

アレイ構成の選択		BX620 S4 アレイ接続形態				
アレイの種類	HDD数量	選択する本体型名	使用するインターフェース	必要オプション 品名	型名	手配数量
RAID1	73GB x 2 (10,000rpm)	PGX624CAA3 / PGX624EAA2	オンボードSASコントローラ (標準搭載)	内蔵ハードディスクユニット-73GB	PGBHDD71B	2
	73GB x 2 (15,000rpm)			内蔵ハードディスクユニット-73GB	PGBHDD75B	2
	147GB x 2 (10,000rpm)			内蔵ハードディスクユニット-147GB	PGBHDD41B	2

OSインストール/バンドルタイプ選択時のRAID1構成

1.OSインストール/バンドルタイプを選択する

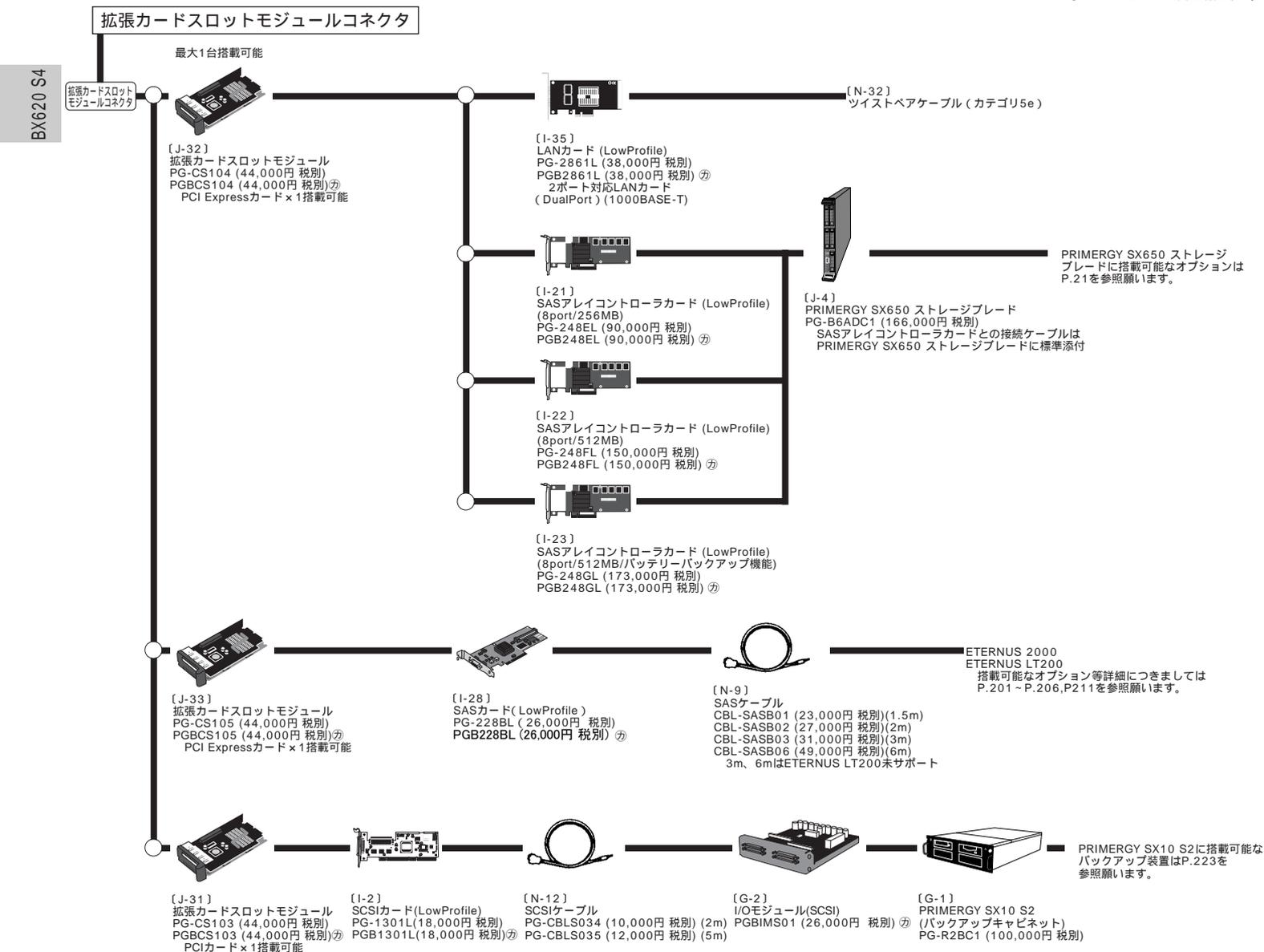
<対象タイプ>

- Windows Server®2003 R2 インストールタイプ
- Windows Server®2008 Standard ダウングレードサービス付き
 (Windows Server®2003 R2, SE インストールタイプ)
- Windows Server®2008 Enterprise ダウングレードサービス付き
 (Windows Server®2003 R2, EP バンドルタイプ)
- Windows Server®2008 Standard バンドルタイプ
- Windows Server®2008 Enterprise バンドルタイプ
- Linux インストール代行サービスバンドルタイプ

2.標準搭載HDD(HDD交換機構含む)と同容量/同回転数のHDDをカスタムメイドにて1本(標準搭載HDDを除く)手配する。

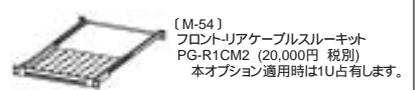
アレイ構成の選択		BX620 S4 アレイ接続形態				
アレイの種類	HDD数量	選択する本体型名	使用するインターフェース	必要オプション 品名	型名	手配数量
RAID1	73GB x 2 (10,000rpm)	Windows Linux	オンボードSASコントローラ (標準搭載)	内蔵ハードディスクユニット-73GB	PGBHDD71B	1
	73GB x 2 (15,000rpm)			基本ハードディスクユニット交換機構-73GB	PGBHUD75B	1
				内蔵ハードディスクユニット-73GB	PGBHDD75B	1
	147GB x 2 (10,000rpm)			基本ハードディスクユニット交換機構-147GB	PGBHUD41B	1
				内蔵ハードディスクユニット-147GB	PGBHDD41B	1

OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。
 ㊦：カスタムメイド対象製品を示す。



拡張カードスロットモジュール適用時の注意事項

拡張カードスロットモジュールを搭載する場合は、搭載されたPCIカードに接続するためのケーブルはサーバブレード前面より接続します。前面に接続するケーブルをラック背面へ通すためにはフロント-リアケーブルスルーキット(PG-R1CM2)をPRIMERGY BX600 S3シャーシの真下に搭載する必要があります。(SASアレイコントローラカード(PG-248EL/PG-248FL/PG-248GL)搭載時は除く)PRIMERGY BX620 S4 サーバブレードの内蔵HDDにてRAID構成時、拡張カードスロットモジュール(PG-CS103/PG-CS104)を搭載した場合、PRIMERGY BX620 S4 サーバブレードの内蔵ハードディスクにRAIDのリビルドが発生することがあります。既設のBX620 S4 サーバブレードに拡張カードスロットモジュール(PG-CS105)を搭載する場合、搭載前に内蔵ハードディスクのデータを消去する必要があります。また、搭載後OSの再インストールが必要になります。

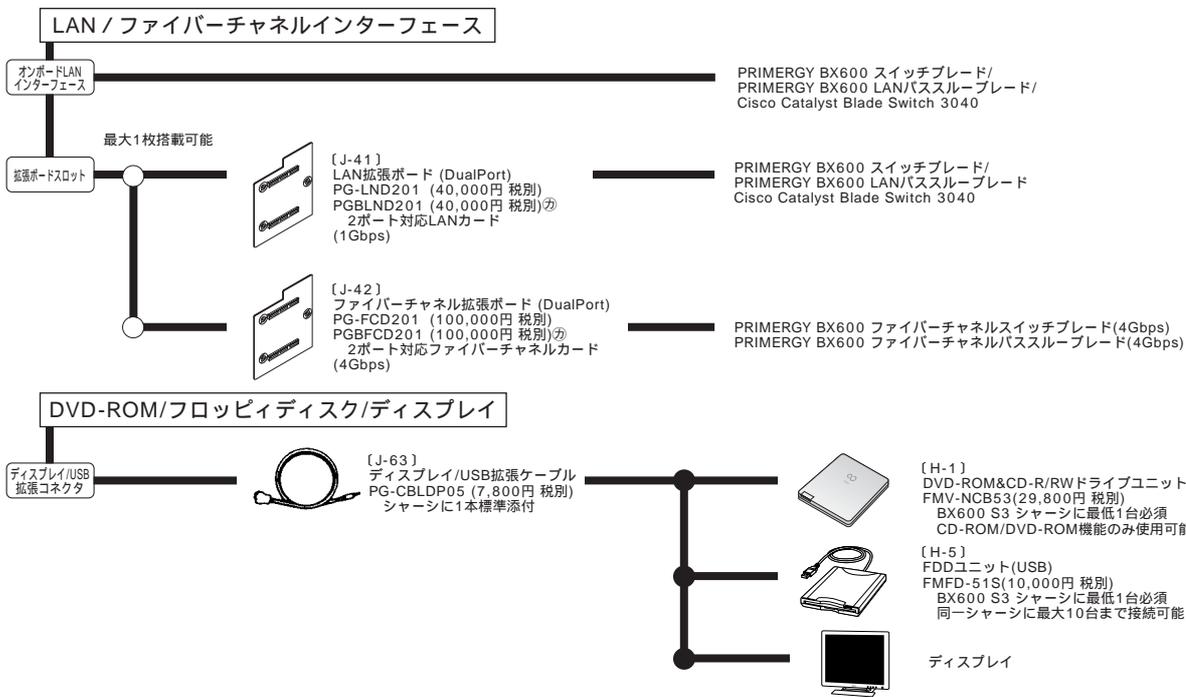


SASアレイコントローラカード増設時の注意事項

既設のBX620 S4 サーバブレードにSASアレイコントローラカード(PG-248EL/PG-248FL/PG-248GL)を増設する場合、BX620 S4 サーバブレードのBIOS/ファームウェアを適切なバージョンへ更新する必要がある場合があります。

PRIMERGY BX620 S4

BX620 S4



PRIMERGY SX650 ストレージブレード 仕様

品名	PRIMERGY SX650	
モデル	ストレージブレード	
型名	PG-B6ADC1	
内蔵2.5インチベイ	5	
HDD (SAS)	空きベイ数	5(ホットプラグ)
	HDD標準	-
	HDD最大 (*1)	734GB
外部インターフェース	SAS x 4ポート	
電源	入力電圧	DC 12V(稼働時) / DC 5V(待機時)
	消費電力/発熱量	最大110W / 396kJ/h
	電源制御	サーバブレードの電源に連動
エネルギー消費効率 (*2)	0.061W/GB (i区分)	
外形寸法 [W x D x H(mm)]	42 x 476 x 286	
質量	最大4.7kg	
搭載可能シャーシ	PRIMERGY BX600 S3 シャーシ	
	占有数	1サーバブレードスロット
	最大搭載可能数	5枚 (*3)(*4)
搭載位置	PRIMERGY BX620 S4 サーバブレードの右隣 (*3)	
接続可能サーバブレード	PRIMERGY BX620 S4 サーバブレード	
添付品	SASケーブル (PRIMERGY BX620 S4 サーバブレード ~ PRIMERGY SX650 ストレージブレード接続用)	

(*1) ハードディスクの容量は1GB=1000³Byte換算値です。

(*2) エネルギー消費効率とは省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。

(*3) PRIMERGY SX650 ストレージブレードは、PRIMERGY BX620 S4 サーバブレード1台に対し、1台のみ接続可能です。

(*4) 5枚搭載するために、BIOS/BMCファームウェアを適切な版数に更新する必要がある場合があります。

旧製品のPRIMERGY BX600 シャーシ(PG-R2SC1/2)、PRIMERGY BX600 S2 シャーシ(PG-R3SC1/2/3/3E)にはPRIMERGY SX650 ストレージブレード(PG-B6ADC1)を搭載することはできません。

旧製品のPRIMERGY BX600/BX660/BX620 S2/BX620 S3 サーバブレードにはPRIMERGY SX650 ストレージブレード(PG-B6ADC1)を接続することはできません。

既設のPRIMERGY BX600 S3 シャーシにPRIMERGY SX650 ストレージブレード(PG-B6ADC1)を増設する場合、シャーシに標準搭載されている

PRIMERGY BX600 マネジメントブレードのファームウェアを適切な版数に更新する必要があります。

BX600 S3 シャーシのサーバブレードスロット6にSX650 ストレージブレードを搭載するために、BIOS/BMCファームウェアを適切な版数に更新する必要がある場合があります。

PRIMERGY BX600 スイッチブレード 仕様

品名	PRIMERGY BX600	
モデル	スイッチブレード(1Gbps)	
型名	PG-SW107	
	カスタムメイド	PGBSW1070 (*1)/ PGBSW1071 (*2)
LAN	内部	30ポート (1Gbps)
インターフェース	外部	12ポート (1000BASE-T / 100BASE-TX / 10BASE-T折一)
	スイッチブレード間	2ポート(1Gbps)
外形寸法 [W×D×H(mm)]	35 × 250 × 130	

(*1) PRIMERGY BX600 S3 シャーシのネットワークブレードスロット1にPRIMERGY BX600 スイッチブレード を搭載して出荷するための型名です。

(*2) PRIMERGY BX600 S3 シャーシのネットワークブレードスロット2にPRIMERGY BX600 スイッチブレード を搭載して出荷するための型名です。
PRIMERGY BX600 スイッチブレード(PGBSW1040/PGBSW1050/PGBSW1070)、PRIMERGY BX600 LAN/バススルーブレード(PGBLNB1020)あるいは
Cisco Catalyst Blade Switch 3040(PGBSW1060)との同時手配が必須です。

旧製品のPRIMERGY BX600 シャーシ(PG-R2SC1/2)、PRIMERGY BX600 S2 シャーシ(PG-R3SC1/2/3/3E)には
PRIMERGY BX600 スイッチブレード(1Gbps)(PG-SW107)を搭載することはできません。

品名	PRIMERGY BX600		PRIMERGY BX600
モデル	スイッチブレード(10Gbps)		スイッチブレード(10Gbps)
型名	PG-SW104		PG-SW105
	カスタムメイド	PGBSW1040 (*1)/ PGBSW1041 (*2)/ PGBSW1042 (*3)/ PGBSW1043 (*4)	PGBSW1050 (*1)/ PGBSW1051 (*2)/ PGBSW1052 (*3)/ PGBSW1053 (*4)
LAN	内部	10ポート (10Gbps)	10ポート (10Gbps)
インターフェース	外部	6ポート (1000BASE-T / 100BASE-TX / 10BASE-T折一)	6ポート (1000BASE-T / 100BASE-TX / 10BASE-T折一)、 1ポート (10GBASE-SR)、1ポート (10GBASE-CX4)
外形寸法 [W×D×H(mm)]	35 × 250 × 130		35 × 250 × 130

(*1) PRIMERGY BX600 S3 シャーシのネットワークブレードスロット1にPRIMERGY BX600 スイッチブレード を搭載して出荷するための型名です。

(*2) PRIMERGY BX600 S3 シャーシのネットワークブレードスロット2にPRIMERGY BX600 スイッチブレード を搭載して出荷するための型名です。
PRIMERGY BX600 スイッチブレード(PGBSW1040/PGBSW1050/PGBSW1070)、PRIMERGY BX600 LAN/バススルーブレード(PGBLNB1020)あるいは
Cisco Catalyst Blade Switch 3040(PGBSW1060)との同時手配が必須です。

(*3) PRIMERGY BX600 S3 シャーシのネットワークブレードスロット3にPRIMERGY BX600 スイッチブレード を搭載して出荷するための型名です。

(*4) PRIMERGY BX600 S3 シャーシのネットワークブレードスロット4にPRIMERGY BX600 スイッチブレード を搭載して出荷するための型名です。
PRIMERGY BX600 スイッチブレード(PGBSW1042/PGBSW1052)、PRIMERGY BX600 LAN/バススルーブレード(PGBLNB1022)あるいは
Cisco Catalyst Blade Switch 3040(PGBSW1062)との同時手配が必須です。

PRIMERGY BX600 スイッチブレード(1Gbps/10Gbps)をPRIMERGY BX600 S3 シャーシのネットワークブレードスロット1,2に搭載する場合は、PRIMERGY BX620 S4 サーバブレードの
使用可能なオンボードLANは2ポートのみとなります。(PRIMERGY BX620 S4 サーバブレードのオンボードLAN 6ポートのうち、4ポートは使用不可)

PRIMERGY BX600 スイッチブレード(1Gbps/10Gbps)をPRIMERGY BX600 S3 シャーシ内のネットワークブレードスロット3,4に搭載した場合、
PRIMERGY BX620 S4 サーバブレードにLAN拡張ボードを選択する必要があります。また同一シャーシ内にファイバーチャネル拡張ボードを搭載した
PRIMERGY BX620 S4 サーバブレードとの混在搭載はできません。

PRIMERGY BX600 スイッチブレード(10Gbps)において、10GBASE-SRで接続する場合は、ショートウェーブXFPモジュール(PG-XFPS01)を手配する必要があります。

旧製品のPRIMERGY BX600 シャーシ(PG-R2SC1/2)、PRIMERGY BX600 S2 シャーシ(PG-R3SC1/2)にPRIMERGY BX600 スイッチブレード(1Gbps/10Gbps)を
搭載する場合は、シャーシに標準搭載されているPRIMERGY BX600 マネジメントブレードのファームウェアを適切な版数に更新する必要があります。

PRIMERGY BX600 LANバススルーブレード 仕様

品名	PRIMERGY BX600	
モデル	LANバススルーブレード	
型名	PG-LNB102	
	カスタムメイド	PGBLNB1020 (*1)/ PGBLNB1021 (*2)/ PGBLNB1022 (*3)/ PGBLNB1023 (*4)
LAN	内部	10ポート (10Gbps) (*5)
インターフェース	外部	10ポート (1000BASE-T(固定)) (*5)
外形寸法 [W×D×H(mm)]	35 × 250 × 130	

(*1) PRIMERGY BX600 S3 シャーシのネットワークブレードスロット1にPRIMERGY BX600 LANバススルーブレード を搭載して出荷するための型名です。

(*2) PRIMERGY BX600 S3 シャーシのネットワークブレードスロット2にPRIMERGY BX600 LANバススルーブレード を搭載して出荷するための型名です。
PRIMERGY BX600 スイッチブレード(PGBSW1040/PGBSW1050/PGBSW1070)、PRIMERGY BX600 LAN/バススルーブレード(PGBLNB1020)あるいは
Cisco Catalyst Blade Switch 3040(PGBSW1060)との同時手配が必須です。

(*3) PRIMERGY BX600 S3 シャーシのネットワークブレードスロット3にPRIMERGY BX600 LANバススルーブレード を搭載して出荷するための型名です。

(*4) PRIMERGY BX600 S3 シャーシのネットワークブレードスロット4にPRIMERGY BX600 LANバススルーブレード を搭載して出荷するための型名です。
PRIMERGY BX600 スイッチブレード(PGBSW1042/PGBSW1052)、PRIMERGY BX600 LAN/バススルーブレード(PGBLNB1022)あるいは
Cisco Catalyst Blade Switch 3040(PGBSW1062)との同時手配が必須です。

(*5) 内部と外部は1対1で接続されています。

PRIMERGY BX600 スイッチブレード(1Gbps/10Gbps)をPRIMERGY BX600 S3 シャーシのネットワークブレードスロット1,2に搭載する場合は、PRIMERGY BX620 S4 サーバブレードの
使用可能なオンボードLANは2ポートのみとなります。(PRIMERGY BX620 S4 サーバブレードのオンボードLAN 6ポートのうち、4ポートは使用不可)

PRIMERGY BX600 LANバススルーブレードを経由してハブ/ルータに接続する場合は、1000BASE-T固定のポートに接続する必要があります。

(10/100BASE-TX対応のポートに接続した場合は通信できません。)

PRIMERGY BX600 LANバススルーブレードをPRIMERGY BX600 S3 シャーシ内のネットワークブレードスロット3,4に搭載した場合、

PRIMERGY BX620 S4 サーバブレードにLAN拡張ボードを選択する必要があります。また同一シャーシ内にファイバーチャネル拡張ボードを搭載した
PRIMERGY BX620 S4 サーバブレードとの混在搭載はできません。

Cisco Catalyst Blade Switch 3040 仕様

品名 モデル	Cisco Catalyst Blade Switch 3040	
型名	PG-SW106	
	カスタムメイド	PGBSW1060 (*1)/ PGBSW1061 (*2)/ PGBSW1062 (*3)/ PGBSW1063 (*4)
LAN	内部	10ポート (1Gbps)
インターフェース	外部	2ポート (1000BASE-T / 100BASE-TX / 10BASE-T択一)
	SFPスロット	4
外形寸法 [W x D x H(mm)]	35 x 250 x 130	

(*1) PRIMERGY BX600 S3 シャーシのネットワークブレードスロット1にCisco Catalyst Blade Switch 3040 を搭載して出荷するための型名です。

(*2) PRIMERGY BX600 S3 シャーシのネットワークブレードスロット2にCisco Catalyst Blade Switch 3040 を搭載して出荷するための型名です。
PRIMERGY BX600 スイッチブレード(PGBSW1040/PGBSW1050/PGBSW1070)、PRIMERGY BX600 LANバススルーブレード(PGBLNB1020)あるいは
Cisco Catalyst Blade Switch 3040(PGBSW1060)との同時手配が必須です。

(*3) PRIMERGY BX600 S3 シャーシのネットワークブレードスロット3にCisco Catalyst Blade Switch 3040 を搭載して出荷するための型名です。

(*4) PRIMERGY BX600 S3 シャーシのネットワークブレードスロット4にCisco Catalyst Blade Switch 3040 を搭載して出荷するための型名です。
PRIMERGY BX600 スイッチブレード(PGBSW1042/PGBSW1052)、PRIMERGY BX600 LANバススルーブレード(PGBLNB1022)あるいは
Cisco Catalyst Blade Switch 3040(PGBSW1062)との同時手配が必須です。

Cisco Catalyst Blade Switch 3040をPRIMERGY BX600 S3 シャーシのネットワークブレードスロット1,2に搭載する場合は、PRIMERGY BX620 S4 サーバブレードの使用可能なオンボードLANは2ポートのみとなります。(PRIMERGY BX620 S4 サーバブレードのオンボードLAN 6ポートのうち、4ポートは使用不可)

Cisco Catalyst Blade Switch 3040をPRIMERGY BX600 S3 シャーシ内のネットワークブレードスロット3,4に搭載した場合、PRIMERGY BX620 S4 サーバブレードにLAN拡張ボードを選択する必要があります。また同一シャーシ内にファイバーチャネル拡張ボードを搭載したPRIMERGY BX620 S4 サーバブレードとの混在搭載はできません。

Cisco Catalyst Blade Switch 3040のSFPスロットを使用して接続する場合は、1000BASE-T SFP(PG-SFPC01)あるいは1000BASE-SX SFP(PG-SFPS03)を手配する必要があります。

旧製品のPRIMERGY BX600 シャーシ(PG-R2SC1/2)、PRIMERGY BX600 S2 シャーシ(PG-R3SC1/2/3/3E)にCisco Catalyst Blade Switch 3040を搭載する場合は、シャーシに標準搭載されているPRIMERGY BX600 マネジメントブレードのファームウェアを適切な版数に更新する必要があります。

PRIMERGY BX600 ファイバーチャネルスイッチブレード(4Gbps) 仕様

品名	PRIMERGY BX600		
モデル	ファイバーチャネルスイッチブレード(4Gbps)		
型名	PG-FCS103		
	カスタムメイド	PGBFCS103 (*1)/ PGBFCS1032 (*2)	
ファイバーチャネル	内部	8ポート (4Gbps) (10ポート (4Gbps)、PRIMERGY BX600 ファイバーチャネルポートアップグレード(PG-FCSU102)適用時)	
インターフェース	外部	4ポート (4Gbps、ファイバーチャネル) (6ポート (4Gbps、ファイバーチャネル)、PRIMERGY BX600 ファイバーチャネルポートアップグレード(PG-FCSU102)適用時)	
外形寸法 [W×D×H(mm)]	35 × 250 × 130		

(*1) PRIMERGY BX600 S3 シャーシのネットワークブレードスロット3にPRIMERGY BX600 ファイバーチャネルスイッチブレード(4Gbps)を搭載して出荷するための型名です。

(*2) PRIMERGY BX600 S3 シャーシのネットワークブレードスロット4にPRIMERGY BX600 ファイバーチャネルスイッチブレード(4Gbps)を搭載して出荷するための型名です。
PRIMERGY BX600 ファイバーチャネルスイッチブレード(4Gbps)(PGBFCS103)との同時手配が必須です。

PRIMERGY BX600 ファイバーチャネルスイッチブレード(4Gbps)の初期状態における使用可能なポート数は、内部8ポート、外部4ポートに制限されているため、接続可能なサーバブレードは8枚に制限されます。9枚以上のサーバブレードに接続する場合は、PRIMERGY BX600 ファイバーチャネルポートアップグレード(PG-FCSU102)で使用可能なポート数を拡張する必要があります。

PRIMERGY BX600 ファイバーチャネルスイッチブレード(4Gbps)をPRIMERGY BX600 S3 シャーシ内のネットワークブレードスロット3,4に搭載した場合、PRIMERGY BX620 S4 サーバブレードにファイバーチャネル拡張ボード(4Gbps)を選択する必要があります。また同一シャーシ内にLAN拡張ボードを搭載したPRIMERGY BX620 S4 サーバブレードとの混在搭載はできません。

ショートウェーブSFPモジュール(4Gbps)(PG-SFPS02)をPRIMERGY BX600 ファイバーチャネルスイッチブレード(4Gbps)の使用する外部ポート数分の手配する必要があります。PRIMERGY BX600 ファイバーチャネルスイッチブレード(4Gbps)はファイバーチャネルドータカード(PG-FCD101)あるいはファイバーチャネル拡張ボード(PG-FCD102)を搭載したサーバブレードと接続することはできません。

旧製品のPRIMERGY BX600 シャーシ(PG-R2SC1/2)、PRIMERGY BX600 S2 シャーシ(PG-R3SC1/2/3/3E)にはPRIMERGY BX600 ファイバーチャネルスイッチブレード(4Gbps)(PG-FCS103)を搭載することはできません。

PRIMERGY BX600 ファイバーチャネルパススルーブレード(4Gbps) 仕様

品名	PRIMERGY BX600		
モデル	ファイバーチャネルパススルーブレード(4Gbps)		
型名	PG-FCB103		
	カスタムメイド	PGBFCB103 (*1)/ PGBFCB1032 (*2)	
ファイバーチャネル	内部	10ポート (4Gbps) (*3)	
インターフェース	外部	10ポート (1/2/4Gbps、ファイバーチャネル) (*3) (*4)	
外形寸法 [W×D×H(mm)]	35 × 250 × 130		

(*1) PRIMERGY BX600 S3 シャーシのネットワークブレードスロット3にPRIMERGY BX600 ファイバーチャネルパススルーブレードを搭載して出荷するための型名です。

(*2) PRIMERGY BX600 S3 シャーシのネットワークブレードスロット4にPRIMERGY BX600 ファイバーチャネルパススルーブレードを搭載して出荷するための型名です。

PRIMERGY BX600 ファイバーチャネルスイッチブレード(4Gbps)(PGBFCS103)あるいはPRIMERGY BX600 ファイバーチャネルパススルーブレード(4Gbps)(PGBFCB103)との同時手配が必須です。

(*3) 内部と外部は1対1で接続されています。

(*4) 接続先のファイバーチャネルスイッチ装置のポート速度設定(1/2/4Gbps)に応じて、リンクスピードが自動設定されます。

PRIMERGY BX600 ファイバーチャネルパススルーブレードをPRIMERGY BX600 S2 シャーシ内のネットワークブレードスロット3,4に搭載した場合、PRIMERGY BX620 S4 サーバブレードにファイバーチャネル拡張ボード(4Gbps)を選択する必要があります。また同一シャーシ内にLAN拡張ボードを搭載したPRIMERGY BX620 S4 サーバブレードとの混在搭載はできません。

ショートウェーブSFPモジュール(4Gbps)(PG-SFPS02)をPRIMERGY BX600 ファイバーチャネルパススルーブレード(4Gbps)の使用する外部ポート数分の手配する必要があります。

PRIMERGY BX600 ファイバーチャネルパススルーブレード(4Gbps)はファイバーチャネルドータカード(PG-FCD101)あるいはファイバーチャネル拡張ボード(PG-FCD102)を搭載したサーバブレードと接続することはできません。

旧製品のPRIMERGY BX600 シャーシ(PG-R2SC1/2)、PRIMERGY BX600 S2 シャーシ(PG-R3SC1/2/3/3E)にはPRIMERGY BX600 ファイバーチャネルパススルーブレード(4Gbps)(PG-FCB103)を搭載することはできません。

旧製品のPRIMERGY BX600 S3 シャーシ(PG-R4SC1/1E)に搭載する場合、マネジメントブレードのファームウェア版数を適切な版数に更新する必要があります。

PRIMERGY BX600 S3 シャーシ仕様

[AC200Vモデル]

品名		PRIMERGY BX600 S3	PRIMERGY BX600 S3
モデル		シャーシ	シャーシ(7年保守サポート対応)
型名		PG-R4SC2	PG-R4SC2E
スロット	サーバブレード	10 (ホットプラグ対応) (*1)	10 (ホットプラグ対応) (*1)
	ネットワークブレード (LAN/ファイバーチャネル)	4 (ホットプラグ対応)	4 (ホットプラグ対応)
	マネジメントブレード	2 (マネジメントブレード×2標準搭載) (ホットプラグ対応)	2 (マネジメントブレード×2標準搭載) (ホットプラグ対応)
	KVMモジュール	ディスプレイ(アナログRGB) (*2)、 キーボード(PS/2タイプ/Mini DIN6ピン) (*2)、 マウス(PS/2タイプ/Mini DIN6ピン) (*2)、 (KVMモジュール×1標準搭載)	ディスプレイ(アナログRGB) (*2)、 キーボード(PS/2タイプ/Mini DIN6ピン) (*2)、 マウス(PS/2タイプ/Mini DIN6ピン) (*2)、 LAN(100BASE-TX/10BASE-T) (高機能KVMモジュール(PG-KVB103)×1標準搭載)
キーボード/マウス		オプション	オプション
電源	入力電圧(周波数)/入力コンセント	AC200V(50/60Hz)/引掛型3Pロック (NEMA L6-30準拠) × 2 (最大4) (*3)	AC200V(50/60Hz)/引掛型3Pロック (NEMA L6-30準拠) × 4 (*3)
	消費電力/発熱量	AC200V : 最大5250W / 18900kJ/h	AC200V : 最大5250W / 18900kJ/h
	冗長電源	オプション (ホットプラグ対応)	標準搭載 (ホットプラグ対応)
冗長ファン		標準搭載 (ホットプラグ対応)	標準搭載 (ホットプラグ対応)
外形寸法 [W×D×H(mm)]		446(483(突起部含む)) × 735(800(突起部含む)) × 308(7U)	446(483(突起部含む)) × 735(800(突起部含む)) × 308(7U)
質量		最大130kg(138kg(ラックレール含む))	最大130kg(138kg(ラックレール含む))
標準保証		3年間翌営業日以降訪問修理 (月曜～金曜、9:00～17:00(祝日および年末年始を除く))	3年間翌営業日以降訪問修理 (月曜～金曜、9:00～17:00(祝日および年末年始を除く))
保守サポート期間		5年	7年 7年保守サポートは本製品と同時にSupportDesk契約が必須となります。 7年保守サポートの対象機器は本製品の標準搭載品のみとなります。 (SupportDeskを未契約の場合、保守サポート期間は通常の5年間となります。) 7年間製品を稼働させるために、サポート期間中に1回、内蔵部品(電源ユニット、 マネジメントブレード、ミッドプレーン、ファンユニットおよびファンガード)の 交換が必要となります。なお、交換時はシステムを停止する必要があります。

(*1) PRIMERGY BX620 S4 サーバブレード/PRIMERGY SX650 ストレージブレードをPRIMERGY BX600 S3 シャーシに搭載する場合、サーバブレードスロットを1スロット分占有します。

また、PRIMERGY BX620 S4 サーバブレードは最大10枚、PRIMERGY SX650 ストレージブレードは最大5枚まで搭載可能です。

PRIMERGY SX650 ストレージブレードを5枚搭載するためには、BIOS/BMCファームウェアを適切な版数に更新する必要がある場合があります。

(*2) シャーシ標準添付のディスプレイ/PS/2拡張ケーブルを使用してディスプレイ、キーボード、マウスに接続します。

(*3) コンセントボックス(PG-A2CBX2)に接続する場合は、内蔵電源ユニット1台毎に別途電源ケーブル(PG-CBLPU02)を手配する必要があります。

[AC100Vモデル]

品名		PRIMERGY BX600 S3
モデル		シャーシ
型名		PG-R4SC2J
スロット	サーバブレード	10 (ホットプラグ対応) (*1) (*2)
	ネットワークブレード (LAN/ファイバーチャネル)	4 (ホットプラグ対応)
	マネジメントブレード	2 (マネジメントブレード×2標準搭載) (ホットプラグ対応)
	KVMモジュール	ディスプレイ(アナログRGB) (*3)、 キーボード(PS/2タイプ/Mini DIN6ピン) (*3)、 マウス(PS/2タイプ/Mini DIN6ピン) (*3)、 (KVMモジュール×1標準搭載)
キーボード/マウス		オプション
電源	入力電圧(周波数)/入力コンセント	AC100V(50/60Hz) / 二極接地型 × 2 (最大4)
	消費電力/発熱量	AC100V : 最大3020W / 10872kJ/h
	冗長電源	オプション (ホットプラグ対応)
冗長ファン		標準搭載 (ホットプラグ対応)
外形寸法 [W×D×H(mm)]		446(483(突起部含む)) × 735(800(突起部含む)) × 308(7U)
質量		最大130kg(138kg(ラックレール含む))
標準保証		3年間翌営業日以降訪問修理 (月曜～金曜、9:00～17:00(祝日および年末年始を除く))
保守サポート期間		5年

(*1) PRIMERGY BX620 S4 サーバブレード/PRIMERGY SX650 ストレージブレードをPRIMERGY BX600 S3 シャーシに搭載する場合、サーバブレードスロットを1スロット分占有します。

また、PRIMERGY BX620 S4 サーバブレードは最大10枚、PRIMERGY SX650 ストレージブレードは最大5枚まで搭載可能です。

PRIMERGY SX650 ストレージブレードを5枚搭載するためには、BIOS/BMCファームウェアを適切な版数に更新する必要がある場合があります。

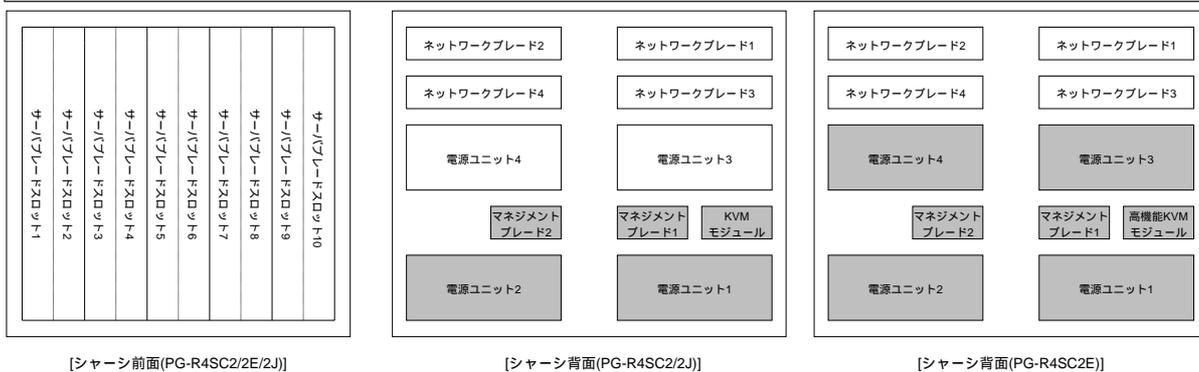
(*2) サーバブレードの構成によってシャーシへの搭載可能なサーバブレード枚数が変わります。サーバブレードの搭載枚数については、以下のURLより必ずご確認ください。

<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/blade/>

(*3) シャーシ標準添付のディスプレイ/PS/2拡張ケーブルを使用してディスプレイ、キーボード、マウスに接続します。

PRIMERGY BX600 S3 シャーシ初期手配時において、PRIMERGY BX600 スイッチブレード(PGBSW1040 / PGBSW1050 / PGBSW1070)、
PRIMERGY BX600 LAN パススルーブレード(PGBLNB1020)あるいはCisco Catalyst Blade Switch 3040(PGBSW1060)をカスタムメイドで同時手配する必要があります。PRIMERGY BX600 S3 シャーシでラックシステムを構成する場合は、1ラックあたりの搭載可能質量に注意して、構成を決定して下さい。
またラックの最上部へ搭載する場合には、最低1Uのスペースを空ける必要があります。本装置の騒音値は、実測値約65dBとなっておりますので、専用室への設置を推奨します。
オフィスへの設置の際には、設置環境に十分ご注意の上、導入願います。

PRIMERGY BX600 S3 シャーシ 構成図



網かけ部分は標準搭載を示します。

シャーシとサーバブレードの組み合わせ

シャーシにより搭載可能なサーバブレード/ストレージブレードが異なりますので、ご注意ください。
 シャーシとサーバブレード/ストレージブレードの搭載可否の組み合わせについては、下記の表を参照ください。

現行シャーシとサーバブレード/ストレージブレードの組み合わせ

○：搭載可能、×：搭載不可

シャーシ	PRIMERGY BX600 S3 シャーシ		PRIMERGY BX600 S3 シャーシ
	型名	PG-R4SC2/E	PG-R4SC2J
	電源仕様	AC200V	AC100V
PRIMERGY BX620 S4 サーバブレード			
PRIMERGY BX620 S3 サーバブレード 旧製品			
PRIMERGY BX620 S2 サーバブレード 旧製品		×	×
PRIMERGY BX660 サーバブレード 旧製品		×	×
PRIMERGY BX600 サーバブレード 旧製品		×	×
PRIMERGY SX650 ストレージブレード			

旧シャーシとサーバブレード/ストレージブレードの組み合わせ

○：搭載可能、×：搭載不可

シャーシ	PRIMERGY BX600 S3 シャーシ 旧製品		PRIMERGY BX600 S2 シャーシ 旧製品	PRIMERGY BX600 シャーシ 旧製品
	型名	PG-R4SC1/1E	PG-R3SC1/2/3/3E	PG-R2SC1/2
	電源仕様	AC200V	AC200V	AC100V/AC200V
PRIMERGY BX620 S4 サーバブレード			(*1) (*2) (*3)	×
PRIMERGY BX620 S3 サーバブレード 旧製品			(*3)	×
PRIMERGY BX620 S2 サーバブレード 旧製品		×		
PRIMERGY BX660 サーバブレード 旧製品		×		
PRIMERGY BX600 サーバブレード 旧製品		×	×	
PRIMERGY SX650 ストレージブレード			×	×

*1) 使用可能なオンボードLANインターフェースは2ポートのみとなります。

*2) サーバブレードスロットのスロット4,10には搭載不可。

*3) シャーシに標準搭載されているPRIMERGY BX600 マネジメントブレードのファームウェアを適切な版数に更新する必要があります。

PRIMERGY BX600 S3 シャーシ システム

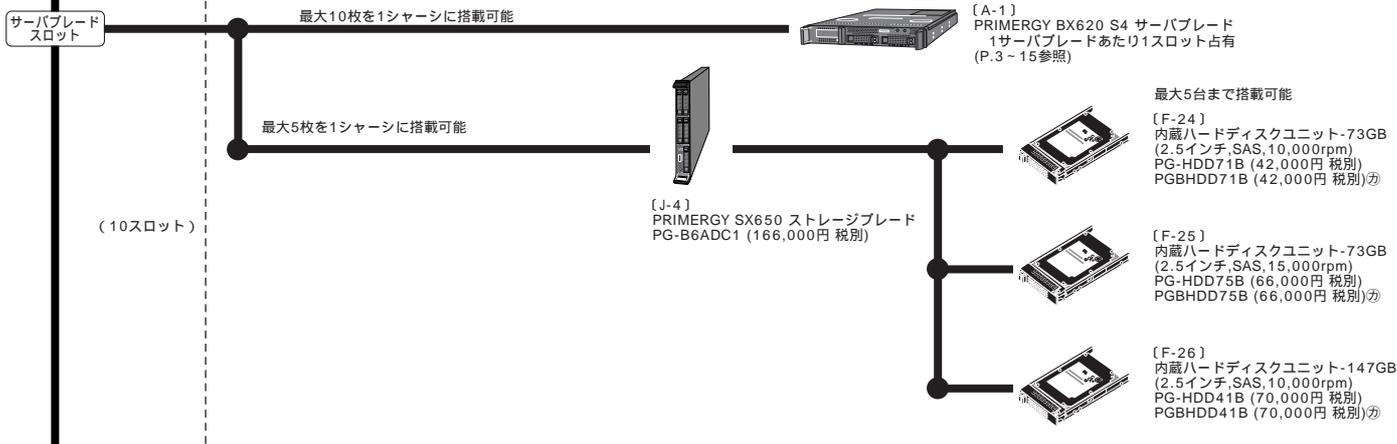


- [J-1]
PRIMERGY BX600 S3 シャーシ (AC200V用)
PG-R4SC2 (350,000円 税別)
- [J-2]
PRIMERGY BX600 S3 シャーシ (AC200V用)(7年保守サポート対応)()
PG-R4SC2E (998,000円 税別)
() 7年保守サポートは本製品と同時にSupportDesk契約が必須となります。
- [J-3]
PRIMERGY BX600 S3 シャーシ (AC100V用)
PG-R4SC2J (350,000円 税別)

19インチラックへの搭載について

PRIMERGY BX600 S3 シャーシでラックシステムを構成する場合は、1ラックあたりの搭載可能質量に注意して構成を決定して下さい。
 またラックの最上部へ搭載する場合には、最低1Uのスペースを空ける必要があります。

サーバブレード



PRIMERGY BX620 S4 サーバブレード増設時の注意事項

旧製品のPRIMERGY BX600 S3 シャーシ(PG-R4SC1/1E),PRIMERGY BX600 S2 シャーシ(PG-R3SC1/2/3/3E)にPRIMERGY BX620 S4 サーバブレードを増設する場合、シャーシに標準搭載されているPRIMERGY BX600 マネジメントブレードのファームウェアを適切な版数に更新する必要があります。詳細につきましては、PRIMERGY BX620 S4 サーバブレードの添付資料を参照下さい。
 スタートアップディスクはサーバブレード本体に添付していません。シャーシに1セット標準添付しております。
 P.9「スタートアップディスクの手配方法」を必ず参照頂き、手配方法のご確認をお願いいたします。

PRIMERGY SX650 ストレージブレード増設時の注意事項

PRIMERGY SX650 ストレージブレードは、PRIMERGY BX600 S3 シャーシに搭載されたPRIMERGY BX620 S4 サーバブレードにのみ接続可能です。
 PRIMERGY BX600 シャーシ(PG-R2SC1/2)、PRIMERGY BX600 S2 シャーシ(PG-R3SC1/2/3/3E)への搭載、旧製品のサーバブレードへの接続はできません。

PRIMERGY SX650 ストレージブレードは、PRIMERGY BX620 S4 サーバブレード1台に対し、1台のみ接続可能です。

PRIMERGY SX650 ストレージブレードのユーザーガイドは2008年8月20日以降に出荷されたPRIMERGY BX600 S3 シャーシ添付のスタートアップディスク、PRIMERGY BX620 S4 サーバブレード用オプション スタートアップディスク(PGBSTPD2/PGBSTPD3/PGBSTPD4)に格納されております。
 また、弊社HP(<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/downloads/>)からモダウンドロード可能です。

PRIMERGY SX650 ストレージブレードを既設シャーシに増設する場合、マネジメントブレードのファームウェアやサーバブレードのBIOSの更新が必要な場合があります。増設時には必ずファームウェアおよびBIOSの組み合わせなどの情報を弊社HP(<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/blade/>)より確認頂き、適切な版数へアップデートを行ってください。

PRIMERGY SX650 ストレージブレードとPRIMERGY BX620 S4 サーバブレードは拡張カードスロットモジュール(PG-CS104/PGBCS104)、SASアレイコントローラカード(PG-248EL/PG-248FL/PG-248GL)経由での接続となります。

PRIMERGY BX620 S4 サーバブレードの内蔵HDDにてRAID構成時、拡張カードスロットモジュール(PG-CS104)を搭載した場合、PRIMERGY BX620 S4 サーバブレードの内蔵ハードディスクにRAIDのリビルドが発生することがあります。

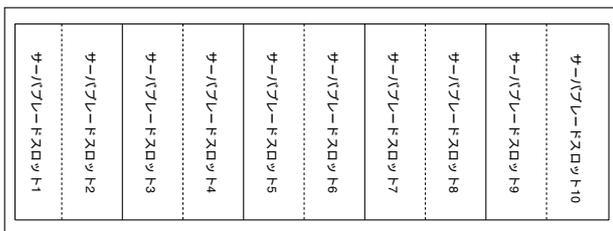
SASアレイコントローラカード(PG-248EL/PG-248FL/PG-248GL)をPRIMERGY BX620 S4 サーバブレードに搭載する場合、サーバブレードのBIOS/BMCファームウェアを適切な版数に更新する必要がある場合があります。

PRIMERGY SX650 ストレージブレードに搭載するHDDは全てRAID構成にする必要があります。
 同容量で異なる回転数のHDDは搭載できません。

PRIMERGY SX650 ストレージブレードに搭載されるHDDからのOSブートはサポートしておりません。
 サポート可能なLinuxの版数については、弊社HP(<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/software/linux/>)のLinuxサポート版数一覧表を参照下さい。
 サポート可能なVMwareの版数については、弊社HP(<http://primeserver.fujitsu.com/primergy/software/vmware/>)内のVMware ESXサポート版数一覧表を参照下さい。

PRIMERGY SX650 ストレージブレードは、PRIMERGY BX620 S4 サーバブレードの右隣に搭載する必要があるため、サーバブレードスロット1には搭載できません。

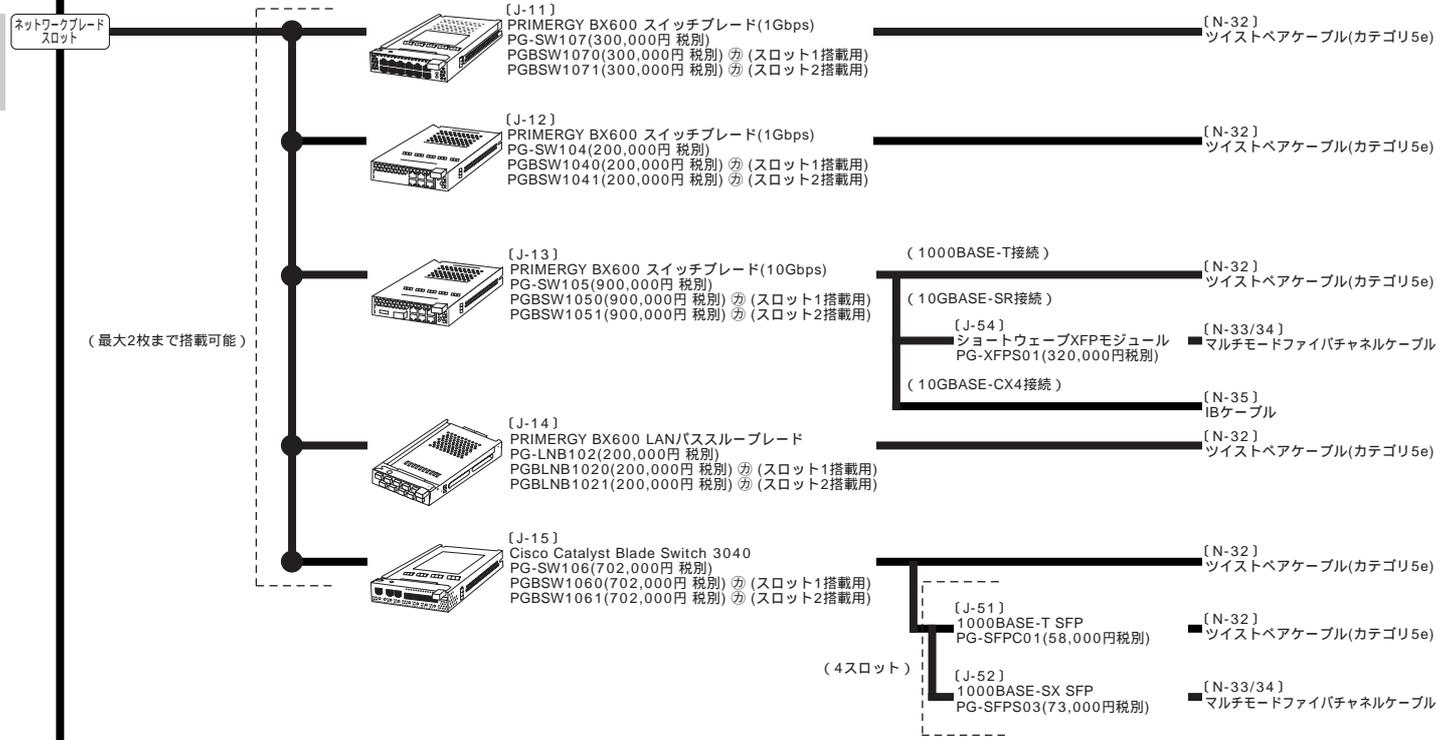
PRIMERGY SX650 ストレージブレードをサーバブレードスロット6に搭載し、BX600 S3 シャーシに5枚搭載するためには、BIOS/BMCファームウェアを適切な版数に更新する必要がある場合があります。



[シャーシ前面(PG-R4SC2/2E/2J)]

LANインターフェイス (ネットワークブレードスロット1,2使用)

BX620 S4



PRIMERGY BX600 スイッチブレード(1Gbps/10Gbps)の注意事項

旧製品のPRIMERGY BX600 シャーシ(PG-R2SC1/2)、PRIMERGY BX600 S2 シャーシ(PG-R3SC1/2)にPRIMERGY BX600 スイッチブレード (1Gbps/10Gbps)(PG-SW104/PG-SW105)を搭載する場合は、シャーシに標準搭載されているPRIMERGY BX600 マネジメントブレードのファームウェアを適切な版数に更新する必要があります。

PRIMERGY BX600 S3 シャーシのネットワークブレードスロット1,2にPRIMERGY BX600 スイッチブレード(1Gbps)(PG-SW104)あるいはPRIMERGY BX600 スイッチブレード(10Gbps)(PG-SW105)を搭載する場合は、PRIMERGY BX620 S4 サーバブレードの使用可能なオンボードLANは2ポートになります。(PRIMERGY BX620 S4 サーバブレードのオンボードLAN 6ポートのうち、4ポートは使用不可)

旧製品のPRIMERGY BX600 シャーシ(PG-R2SC1/2)、PRIMERGY BX600 S2 シャーシ(PG-R3SC1/2/3/E)にはPRIMERGY BX600 スイッチブレード(1Gbps)(PG-SW107)を搭載することはできません。

PRIMERGY BX600 LANパススルーブレードの注意事項

PRIMERGY BX600 S3 シャーシのネットワークブレードスロット1,2にPRIMERGY BX600 LANパススルーブレードを搭載する場合は、PRIMERGY BX620 S4 サーバブレードの使用可能なオンボードLANは2ポートになります。(PRIMERGY BX620 S4 サーバブレードのオンボードLAN 6ポートのうち、4ポートは使用不可)

PRIMERGY BX600 LANパススルーブレードを経由してハブ/ルータに接続する場合は、1000BASE-T固定のポートに接続する必要があります。(10/100BASE-TX対応のポートに接続した場合は通信できません。)

Cisco Catalyst Blade Switch 3040 の注意事項

PRIMERGY BX600 S3 シャーシのネットワークブレードスロット1,2にCisco Catalyst Blade Switch 3040を搭載する場合は、PRIMERGY BX620 S4 サーバブレードの使用可能なオンボードLANは2ポートになります。(PRIMERGY BX620 S4 サーバブレードのオンボードLAN 6ポートのうち、4ポートは使用不可)

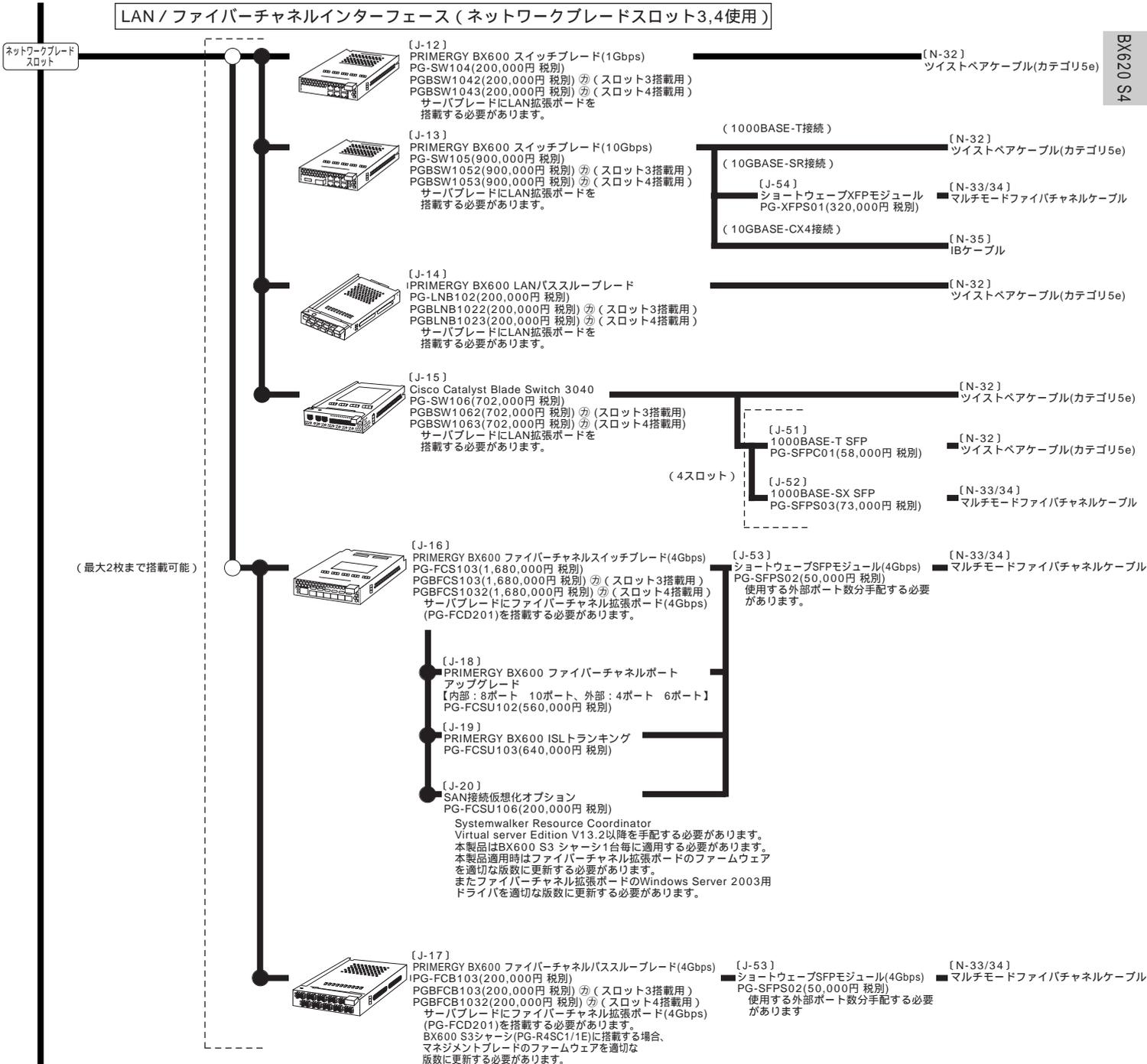
旧製品のPRIMERGY BX600 シャーシ(PG-R2SC1/2)、PRIMERGY BX600 S2 シャーシ(PG-R3SC1/2/3/E)にCisco Catalyst Blade Switch 3040を搭載する場合は、シャーシに標準搭載されているPRIMERGY BX600 マネジメントブレードのファームウェアを適切な版数に更新する必要があります。

PRIMERGY BX620 S4

OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。
 ㊦：カスタムメイド対象製品を示す。

BX620 S4

LAN/ファイバーチャネルインターフェース (ネットワークブレードスロット3,4使用)



PRIMERGY BX600 スイッチブレード(1Gbps/10Gbps)の注意事項

旧製品のPRIMERGY BX600 シャーシ(PG-R2SC1/2)、PRIMERGY BX600 S2 シャーシ(PG-R3SC1/2)にPRIMERGY BX600 スイッチブレード(1Gbps/10Gbps)を搭載する場合は、シャーシに標準搭載されているPRIMERGY BX600 マネジメントブレードのファームウェアを適切な版数に更新する必要があります。

PRIMERGY BX600 LANバススルーブレードの注意事項

PRIMERGY BX600 LANバススルーブレードを経由してハブ/ルータに接続する場合は、1000BASE-T固定のポートに接続する必要があります。(10/100BASE-TX対応のポートに接続した場合は通信できません。)

Cisco Catalyst Blade Switch 3040 の注意事項

旧製品のPRIMERGY BX600 シャーシ(PG-R2SC1/2)、PRIMERGY BX600 S2 シャーシ(PG-R3SC1/2/3/3E)にCisco Catalyst Blade Switch 3040を搭載する場合は、シャーシに標準搭載されているPRIMERGY BX600 マネジメントブレードのファームウェアを適切な版数に更新する必要があります。

PRIMERGY BX600 ファイバーチャネルスイッチブレード(4Gbps)の注意事項

PRIMERGY BX600 ファイバーチャネルスイッチブレード(4Gbps)の初期状態における使用可能なポート数は、内部8ポート、外部4ポートに制限されているため、接続可能なサーバブレードは8枚に制限されます。9枚以上のサーバブレードに接続する場合は、PRIMERGY BX600 ファイバーチャネルポートアップグレード(PG-FCSU102)で使用可能なポート数を拡張する必要があります。PRIMERGY BX600 ファイバーチャネルバススルーブレード(4Gbps)はファイバーチャネルドータカード(PG-FCD101)あるいはファイバーチャネル拡張ボード(PG-FCD102)を搭載したサーバブレードと接続することはできません。旧製品のPRIMERGY BX600 シャーシ(PG-R2SC1/2)、PRIMERGY BX600 S2 シャーシ(PG-R3SC1/2/3/3E)にはPRIMERGY BX600 ファイバーチャネルスイッチブレード(4Gbps)(PG-FCS103)を搭載することはできません。

PRIMERGY BX600 ファイバーチャネルバススルーブレード(4Gbps)の注意事項

旧製品のPRIMERGY BX600 シャーシ(PG-R2SC1/2)、PRIMERGY BX600 S2 シャーシ(PG-R3SC1/2/3/3E)にはPRIMERGY BX600 ファイバーチャネルバススルーブレード(4Gbps)(PG-FCB103)を搭載することはできません。PRIMERGY BX600 ファイバーチャネルバススルーブレード(4Gbps)はファイバーチャネルドータカード(PG-FCD101)あるいはファイバーチャネル拡張ボード(PG-FCD102)を搭載したサーバブレードと接続することはできません。旧製品のPRIMERGY BX600 S3シャーシ(PG-R4SC1/1E)に搭載する場合は、PRIMERGY BX600 ファイバーチャネルバススルーブレード(4Gbps)(PG-FCB103)のファームウェアを適切な版数に更新する必要があります。

シャーシ内におけるPRIMERGY BX620 S4 サーバブレードとネットワークブレードの接続形態

PRIMERGY BX620 S4 サーバブレードとスイッチブレード/LANバススルーブレード/ファイバーチャネルスイッチブレード/ファイバーチャネルバススルーブレードの接続形態は以下の表を参照願います。

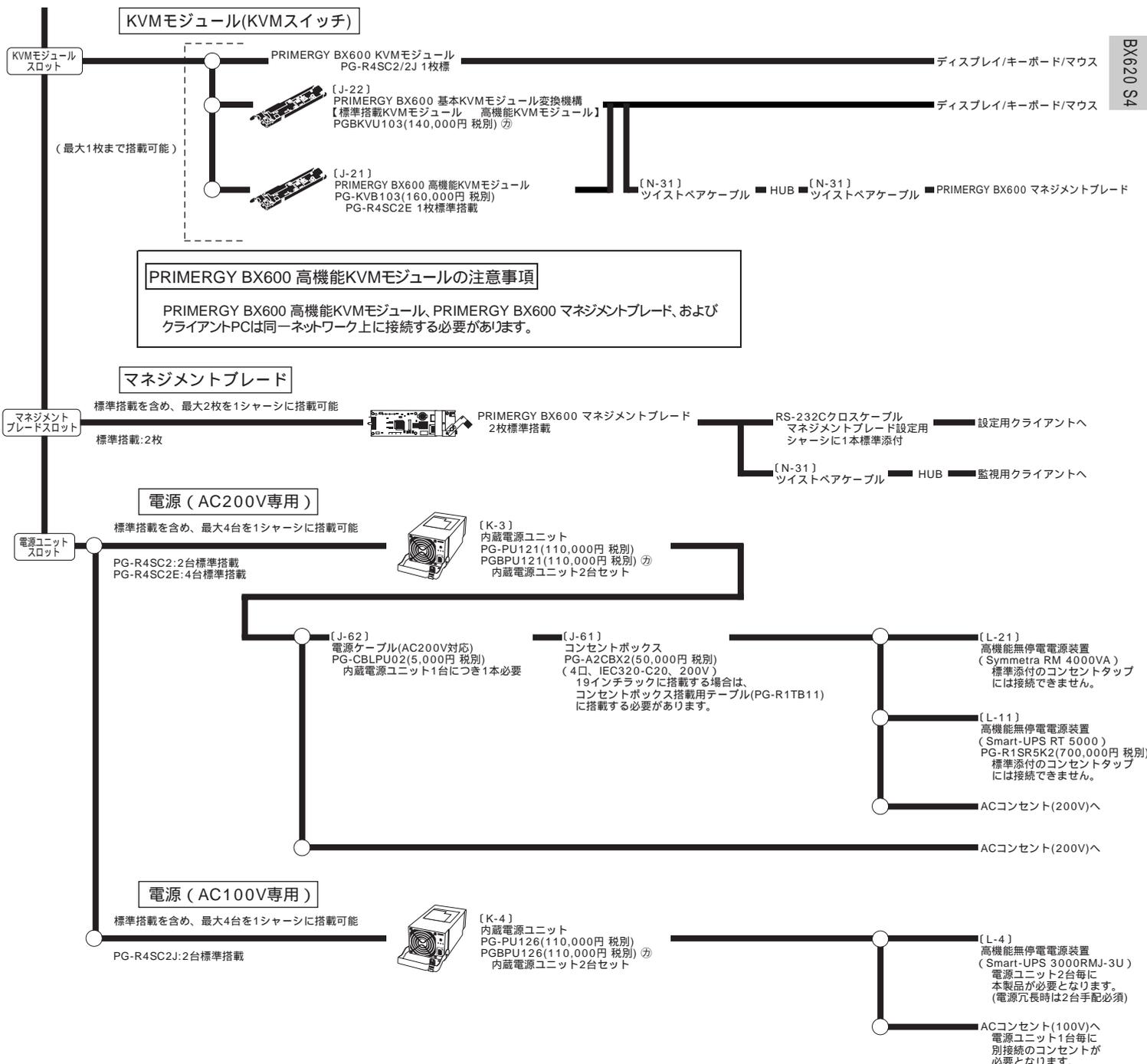
構成	インターフェース	使用するポート	接続形態
LAN	オンボードLAN	Port 1	スイッチブレード / LANバススルーブレード / ファイバーチャネルスイッチブレード / ファイバーチャネルバススルーブレード ネットワークブレード1 (オプション: BX600 スイッチブレード(PG-SW104/PGBSW1040)/PG-SW105/PGBSW1050/PG-SW107/PGBSW1070) / BX600 LANバススルーブレード(PG-LNB102/PGBLNB1020) / Cisco Catalyst Blade Switch 3040 (PG-SW106/PGBSW1060))
		Port 2	ネットワークブレード2 (オプション: BX600 スイッチブレード(PG-SW104/PGBSW1041)/PGBSW105/PGBSW1051/PG-SW107/PGBSW1071) / BX600 LANバススルーブレード(PG-LNB102/PGBLNB1021) / Cisco Catalyst Blade Switch 3040 (PG-SW106/PGBSW1061))
	オンボードLAN	Port 3,5	ネットワークブレード1 (オプション: BX600 スイッチブレード(PG-SW107/PGBSW1070))
		Port 4,6	ネットワークブレード2 (オプション: BX600 スイッチブレード(PG-SW107/PGBSW1071))
+ LAN	LAN拡張ボード(オプション) ファイバーチャネル拡張ボードとの同時搭載不可	Port 1	ネットワークブレード3 (オプション: BX600 スイッチブレード(PG-SW104/PGBSW1042)/PG-SW105/PGBSW1052) / BX600 LANバススルーブレード(PG-LNB102/PGBLNB1022) / Cisco Catalyst Blade Switch 3040 (PG-SW106/PGBSW1062))
		Port 2	ネットワークブレード4 (オプション: BX600 スイッチブレード(PG-SW104/PGBSW1043)/PG-SW105/PGBSW1053) / BX600 LANバススルーブレード(PG-LNB102/PGBLNB1023) / Cisco Catalyst Blade Switch 3040 (PG-SW106/PGBSW1063))
+ ファイバーチャネル	ファイバーチャネル拡張ボード(オプション) LAN拡張ボードとの同時搭載不可	Port 1	ネットワークブレード3 (オプション: BX600 ファイバーチャネルスイッチブレード(PG-FCS103/PGBFCS103) / BX600 ファイバーチャネルバススルーブレード(PG-FCB103/PGBFCB103))
		Port 2	ネットワークブレード4 (オプション: BX600 ファイバーチャネルスイッチブレード(PG-FCS103/PGBFCS1032) / BX600 ファイバーチャネルバススルーブレード(PG-FCB103/PGBFCB1032))

同一シャーシ内でLAN拡張ボードを搭載したPRIMERGY BX620 S4 サーバブレードとファイバーチャネル拡張ボードを搭載したPRIMERGY BX620 S4 サーバブレードの混在搭載はできません。
 ファイバーチャネル接続の場合は、ファイバーチャネル拡張ボード(PG-FCD201)を適用する必要があります。
 旧製品のファイバーチャネルドータカード(PG-FCD101)あるいはファイバーチャネル拡張ボード(PG-FCD102)によるファイバーチャネル接続はできません。
 ただし、旧製品のPRIMERGY BX600 S2 シャーシに搭載するPRIMERGY BX620 S4 サーバブレードをファイバーチャネル接続する場合は、旧製品のファイバーチャネルドータカード(PG-FCD101)、あるいはファイバーチャネル拡張ボード(PG-FCD102)を適用する必要があります。

PRIMERGY BX620 S4

OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。
 ㊦：カスタムメイド対象製品を示す。

BX620 S4



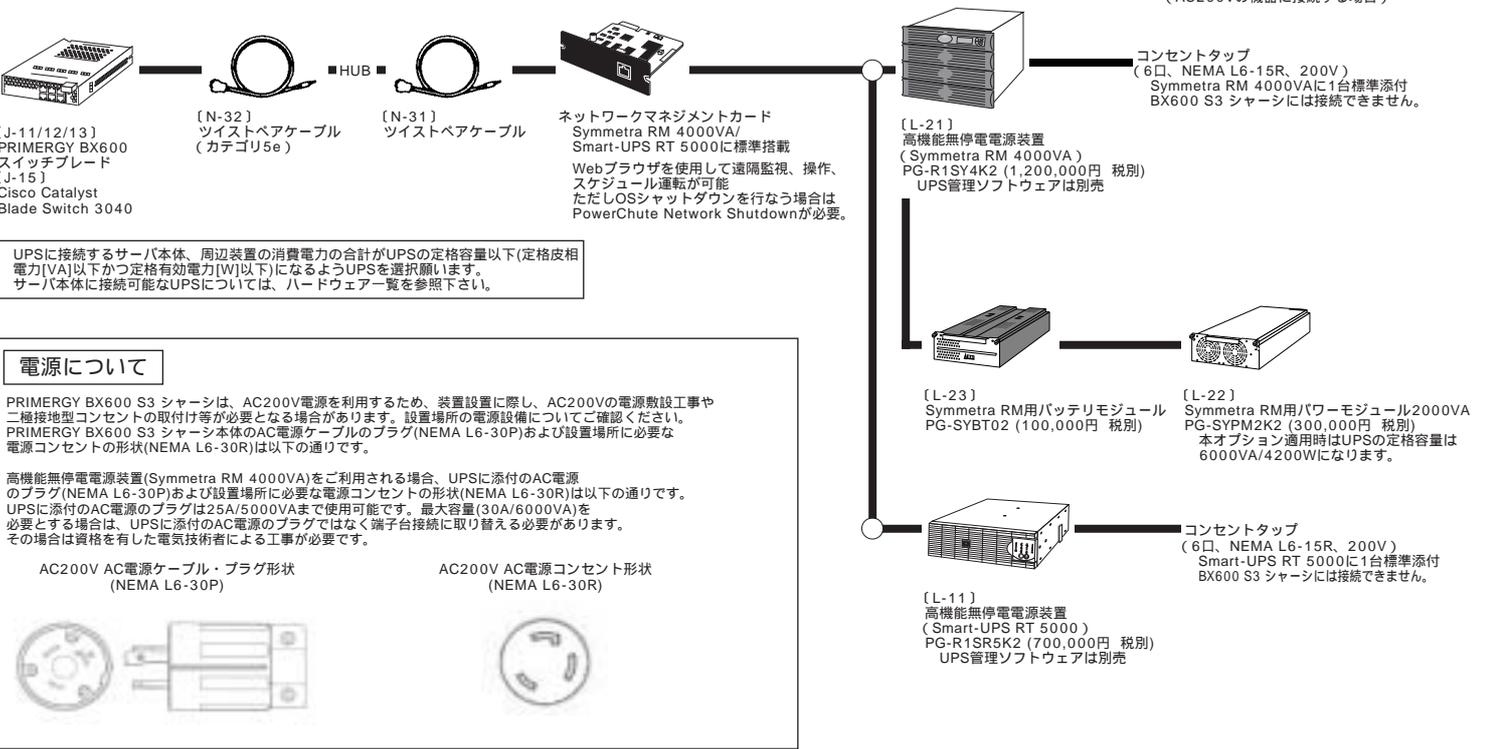
スケジュール運転機能について

PRIMERGY BX600 S3 シャーシではスケジュール運転を行う方法は以下の2通りあります。
 PRIMERGY BX600 マネジメントブレード (標準搭載) とServerViewとの連携制御
 UPSによる制御
 - UPSとPowerChute Network Shutdownの組み合わせ

本システム構成図に掲載されております商品 の価格体系
 につきましては、市場の価格に近く、お客様にわかりやすい
 「希望小売価格」となっております。
 PRIMERGY本体等
 また、「標準価格」で提供している商品につきましては、
 本システム構成図 (樹系図) では で表示してあります。

OSにより接続可能装置は異なります。詳細はハードウェア一覧を参照願います。
 ②：カスタムメイド対象製品を示す。

UPS/電源制御 AC200Vシャーシ用(PG-R4SC2/2E)



高性能無停電電源装置(Smart-UPS RT 5000)について

高性能無停電電源装置(Smart-UPS RT 5000)における接続機器の消費電力は下記の順序で計算します。

AC200V機器の消費電力の合計を計算します。
AC100V機器の消費電力の合計を計算し、計算結果がステップダウントランスフォーマーの最大出力電力(3500VA/3500W)以下であることを確認します。
AC100V機器とAC200V機器の消費電力の合計がUPSの定格容量以下(定格皮相電力[VVA]以下かつ定格有効電力[W]以下)であることを確認します。

高性能無停電電源装置(Symmetra RM 4000VA)について

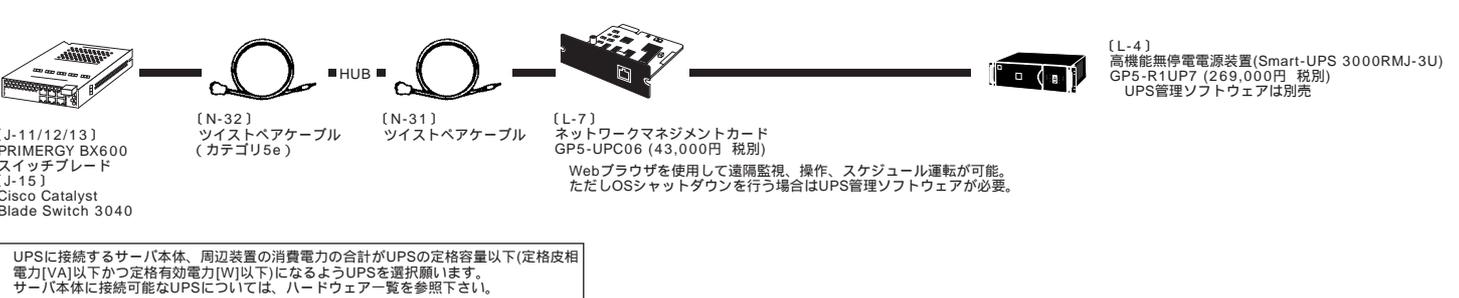
(1) 高性能無停電電源装置(Symmetra RM 4000VA)はパワーモジュールおよびバッテリーモジュールを追加することにより、6000VA/4200Wまで供給電力を拡張できます。構成可能なパターンは下記の通りです。

構成可能パターン	パワーモジュール	バッテリーモジュール
4000VA/2800W	3台 [2+1冗長] <標準構成>	2台 <標準構成>
	3台 [2+1冗長] <標準構成>	3台 (+1台追加)
6000VA/4200W	4台 (+1台追加) [3+1冗長]	3台 (+1台追加)

(2) 高性能無停電電源装置(Symmetra RM 4000VA)における接続機器の消費電力は下記の順序で計算します。

AC200V機器の消費電力の合計を計算します。
AC100V機器の消費電力の合計を計算し、計算結果がステップダウントランスフォーマーの最大出力電力(3500VA/3500W)以下であることを確認します。
AC100V機器とAC200V機器の消費電力の合計がUPSの定格容量以下(定格皮相電力[VVA]以下かつ定格有効電力[W]以下)であることを確認します。

UPS/電源制御 AC100Vシャーシ用(PG-R4SC2J)



本システム構成図に掲載されております商品 の価格体系につきましては、市場の価格に近く、お客様にわかりやすい「希望小売価格」となっております。
PRIMERGY本体等
また、「標準価格」で提供している商品につきましては、本システム構成図(樹系図)では 表示してあります。